

昭和56年度

佐賀県立博物館年報

No. **12**



佐賀県立博物館全景

目 次

はじめに	1
管理の概要	2
1. 本館の沿革	2
2. 博物館日誌	2
3. 規模および施設	3
4. 組 織	3
5. 博物館協議会	4
6. 昭和56年度歳出予算	4
事業の概況	5
1. 常 設 展	5
2. 企 画 展	6
3. 昭和56年度観覧者数	19
4. 普及活動	20
5. 考古資料の所在調査	20
資料の概況	22
1. 昭和56年度購入資料	22
2. 昭和56年度寄贈資料	23
3. 昭和56年度寄託資料	26
4. 昭和56年度購入・寄贈図書	27
茶室の管理と運営の概況	35
1. 茶室の規模および施設	35
2. 茶室の利用状況	35
3. 茶道具備品	35
案内図	36

は じ め に

このたび、昭和56年度の当博物館の事業概要をとりまとめました。当館は、佐賀県の自然や歴史、あるいは文化について、県民の理解と研究のため、本県に関係のある自然・考古・歴史・美術・工芸・民俗などに関する総合博物館であり、これを系統的に展示する常設の「佐賀県の歴史と文化展」ほか、特別企画展を実施しました。特別企画展は、彫塑界に大きな足跡を留めた古賀忠雄、及び日展作家山口猛彦の作品を紹介したのに続いて「近代の日本画展」を開催しました。近代の日本画展は日本画の代表的収集家であった細川家の所蔵品を中心に横山大観・菱田春草等近代日本画の代表作品を紹介しました。いっぽう当館は、教育機関や美術団体主催の展覧会場としても活用され、18の団体が展覧会を実施しました。

こうした展示活動のほか、館蔵資料の地方展示を目指す移動博物館や、社寺・旧家・所蔵者の資料について調査研究につとめ、その一端は博物館報及び調査研究書を刊行して発表して参りました。

前年から発足しました美術館建設は、年明けと共に本体工事建設に着工する運びとなりました。これからは昭和58年の秋の開館をめざし、博物館と共に資料の充実整備、研究体制の強化をはかるとともに、教育活動にも一段と意を用い、事業の伸長につとめたいと考えております。

なお、博物館の付属施設であります茶室「清恵庵」は、茶会や茶道の稽古で茶の道に心の安らぎを求める県民の方々に数多く利用されました。今後とも利用の向上と十分な管理運営につとめます。

この年報で業務の一端をご理解いただくと共に、当館の諸事業に対して今後益々のご支援とご鞭撻を願ってやみません。

昭和57年 5月10日

佐賀県立博物館長 野 村 綱 明

管 理 の 概 要

1. 本館の沿革

- 昭和23年4月1日 佐賀県中央公民館設置条例に基づき、中央公民館設置。
- 昭和26年4月1日 中央公民館設置条例が廃止され、佐賀県文化館設置条例に基づく県文化館が設置される。
- 昭和35年4月1日 佐賀県文化館設置条例を博物館登録のため改正。博物館法第10条に基づき佐賀県文化館を博物館として登録する。明治百年記念事業として県立博物館を建設することになり、佐賀大学教育学部跡を敷地に選定、昭和42年度に設計を委託し建設計画に着手し、昭和43年度から昭和45年度にわたる継続事業として建設することになる。
- 昭和44年1月21日 佐賀県博物館建設整備委員会を設置。
- 昭和44年1月23日 佐賀県立博物館起工式。
- 昭和45年3月31日 佐賀県文化館設置条例廃止。
- 昭和45年4月1日 佐賀県立博物館設置条例公布。佐賀県立博物館協議会条例公布。佐賀県教育庁博物館開設準備事務局設置。
- 昭和45年7月1日 佐賀県立博物館竣工。佐賀県立博物館設置条例施行。博物館開設準備事務局廃止。博物館職員の発令、館長以下18名。佐賀県立博物館協議会条例施行。
- 昭和45年7月16日 佐賀県立博物館協議会委員を任命。
- 昭和45年10月14日 佐賀県立博物館開館記念式挙行。
- 昭和47年3月4日 鉄器減圧樹脂含浸装置を研究室に設置。
- 昭和48年10月10日 茶室「清恵庵」を市村清氏のご遺志により市村幸恵夫人から寄贈を受ける。茶室落成式。
- 昭和50年9月20日 古賀忠雄作「岬の男」（ブロンズ）前庭に据付完成。
- 昭和51年9月18日 皇太子殿下、同妃殿下「柿右衛門名品展」ご観覧のためご来館。
- 昭和51年10月22日 天皇陛下、皇后陛下「若楠国体芸術展」ご観覧のためご来館。
- 昭和52年12月12日 佐賀藩鑄造鉄製「カノン砲」（復元）玄関前据付完了。
- 昭和53年5月4日 常陸宮殿下、同妃殿下常設展「佐賀県の歴史と文化展」ご観覧。
- 昭和53年11月5日 茶室「清恵庵」開室5周年記念合同茶会開催。出席者約1,500名。
- 昭和54年7月19日 入館者総数100万명에達する。
- 昭和55年4月23日 古賀忠雄遺作（232点）遺族より寄贈。
- 昭和56年4月17日 山口猛彦遺作（34点）遺族より寄贈。
- 昭和56年10月26日 佐賀県立美術館（仮称）起工式。

2. 博物館日誌（昭和56年度）

- | | | | |
|-------|---------------------------|-------|-------------------|
| 4月1日 | 人事異動（古賀副館長・池田総務課長） | 7月14日 | 平松老人学級（美術講座）開催 |
| 4月18日 | 古賀忠雄彫塑展・山口猛彦洋画展（5月10日迄） | 7月15日 | 二科会佐賀支部展（19日迄） |
| 5月16日 | 二科展（6月7日迄） | 7月22日 | 独立C・S展 |
| 6月9日 | 収蔵庫ガス燻蒸 | 7月24日 | 博物館協議会 |
| 6月18日 | 佐賀美術協会展・山口亮一生誕百年記念展（28日迄） | 7月28日 | 博物館実習（8月7日迄） |
| 7月1日 | 緑光会展（5日迄） | 7月30日 | 平松老人学級（工芸・歴史講座）開催 |
| 7月8日 | 常設展「佐賀県の歴史と文化展」（9月27日迄） | 8月5日 | 七夕書道展（8月2日迄） |
| | | 8月21日 | 書作家協会展（9日迄） |
| | | 9月3日 | 九州新工芸展（30日迄） |
| | | | よみがえれ佐賀展（6日迄） |

9月13日	理科作品展佐賀市支部展（6日迄）		佐賀県学童美術展（18日迄）
9月19日	理科作品展佐賀県本展（25日迄）	1月17日	誓初展（1月21日迄）
9月22日	平松老人学級（自然史講座）開催	1月30日	佐賀県勤労者美術展（2月4日迄）
10月8日	近代の日本画展（11月3日迄）	2月7日	ソウル大学任孝宰助教授資料調査のため 来館
10月17日	第2回佐賀新聞学生書道展（25日迄）	2月9日	九州グラフィックデザイン展（2月14日 迄）
11月1日	移動博物館（塩田町 3日迄）	2月20日	佐賀大学教育学部美術工芸科卒業制作展 （2月24日迄）
11月14日	佐賀県美術展（23日迄）	3月11日	岩永京吉・太田香雲展（3月14日迄）
11月28日	佐賀県高等学校芸術祭書道・美術部門展 （12月4日迄）		
12月13日	常設展「佐賀県の歴史と文化展」（57年 3月31日迄）		

3. 規模および施設

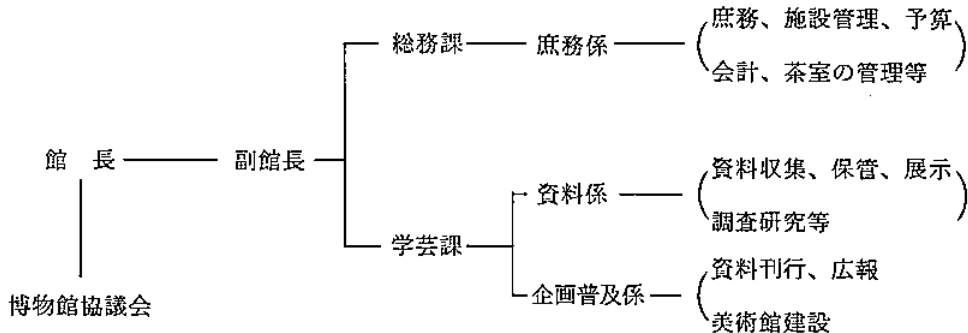
規 模

(1)本館	構造	鉄筋コンクリート造	3階建	(2)茶室	構造	木造平屋建	
	規模	敷地面積	30,962.0㎡		規模	床面積	57.35㎡
		建築面積	2,149.1㎡				
		延床面積	4,630.8㎡				

施設概要

ロビー（案内所、常設展受付）	349.5㎡	事務室	80.0㎡
1号展示室	193.6㎡	資料調査室	64.0㎡
2号展示室	352㎡	撮影暗室	24.0㎡
3号展示室	484.0㎡	車庫	56.0㎡
大展示室	523.5㎡	荷解場	86.0㎡
中展示室	136.0㎡	電気室	48.0㎡
収蔵庫並整理室	523.5㎡	ボイラー室（制御室を含む）	181.0㎡
研究室（ガス・水道付）	66.0㎡	その他	1,534.7㎡
館長室、応接室	60.0㎡		

4. 組 織



職員名簿 (57.3.31現在)

館長	永原正隆	事務員(守兼運)	小戸	石川	武内	彦匠
副館長	古賀田	技術員(運兼用)	手塚	川塚	内静	内雄
総務課長	池田清八	学芸課長	尾森	塚形	善醇	郎明
庶務係長	池田清八	資料係長	藤宇志	口治	健一	二章
(事務取扱)	江副幸子	芸員	森松	佐本	一	彦一
主事	山中美沙	"	宇志松	永野	惲誠	茂郎
"	古川宣	学芸員補長	森松	野	四	
技師(兼務)	(本務県体育館)	企画普及係員	森松	野		
技術員(汽)	龜月勝次	学芸員	森松	野		
事務員(守兼運)	坂井卓次	学芸員	森松	野		
		主常勤嘱託	森松	野		

5. 佐賀県立博物館協議会

委員名簿 (定員15名)

種別	氏名	現職名	住所
学校教育関係	高添門司	佐賀県公民館連合会長	伊万里市大川町大川野
	藤本満東	伊万里市教育委員会教育長	伊万里市立花町1355-9
	川崎保美	有田工業高等学校校長	有田町中部乙2366-2
	樋口武男	多久市立東部中学校校長	佐賀市昭栄町2-6
学識経験者	永竹威	佐賀県文化団体協会会長	佐賀市六座町9-1
	齋村モト	佐賀県婦人連絡協議会理事	佐賀郡東与賀町下飯盛
	村山宅美	佐賀大学名誉教授 佐賀県理科教育振興会会長	佐賀市北川副町木原
	三好不二雄	佐賀大学名誉教授	佐賀市赤松町11-11
	石本秀雄	佐賀大学名誉教授	佐賀市中の小路9-29
	岸田勉	石橋美術館館長	久留米市津福本町931-4
	岡崎敬	九州大学文学部教授	福岡市東区香住ヶ丘3丁目20-15
	米倉利昭	佐賀大学教育学部教授	佐賀市本庄町大字本庄528-1
者	平田寛	九州大学文学部教授	宗像市日の里5丁目3-25
	石井毅彦	佐賀県議会議員	武雄市武雄町富岡
	河村健太郎	佐賀新聞社編集局長	佐賀市本庄町三本松

博物館協議会開催状況

第1回 (56・7・24)

- 議 題 (1) 昭和55年度事業報告について
 (2) 昭和56年度予算について
 (3) 昭和56年度事業報告及び今後の計画について
 (4) 昭和57年度の企画展について
 (5) 美術館建設について

(6) その他

第2回 (57・2・20)

- 議 題 (1) 昭和56年度事業報告について
 (2) 昭和57年度事業計画案並びに予算案について
 (3) 昭和58年度主要事業について

6. 昭和56年度歳出予算

昭和56年度歳出予算一覧

科 目	予算額(単位千円)	科 目	予算額(単位千円)
1. 博物館運営費	4 1,9 7 0	発掘調査費	1 5 2
管理運営費	4 0,7 8 7	調査刊行費	4 5 0
会議及び研修費	7 3 3	4. 特別企画展費	7,9 3 7
博物館協議会費	4 5 0	古賀忠雄、山口猛彦展	3,2 5 9
2. 資料整備費	3 4,5 7 8	理科作品展	4 9
資料購入費	1 5,0 0 0	近代の日本両展	4,6 2 9
資料整理費	1 9,2 7 8	5. 常設展費	1,2 8 3
資料収集費	3 0 0	6. 普及事業費	5 6 9
3. 研究調査費	1,1 4 0	研究講座費	2 3
研究費	3 2 4	巡回展示費	3 3
調査費	8 1 6	資料刊行費	5 1 3
次年度企画展調査費	1 2 4	7. 茶室管理運営費	3 0 6
歴史資料調査費	9 0	計	8 7,7 8 3

事業の概況

1. 常設展

名称 佐賀県の歴史と文化展

会期 佐賀県の歴史と文化展

第1期 昭和56年4月1日～昭和56年5月10日（但し、4月1日～4月8日は前年度第3期の継続、4月18日より新規）

第2期 昭和56年7月8日～昭和56年9月27日

第3期 昭和56年12月13日～昭和57年3月31日

会場 1・2・3号展示室（但し第1期は1・2号展示室）

観覧料 大人50円（30円）大・高生30円（20円）中・小生20円（10円）但し県内学校からの教師引率は無料

展示概要

1. ふるさとの自然（1号展示室）
 - (1) 佐賀県の地質、県内の岩石、化石など
 - ・球状閃緑岩、ヨコヤマオウムガイ、佐賀県下の隕石など
 - (2) 佐賀県の生物、野鳥、蝶、甲虫、植物標本など
 - ・野山の鳥、フクロウ、キジの仲間、鳥の巣、カ

フトガニの生育、分布など

（新資料）日本各地、台湾、ヨーロッパの蝶

2. 原始古代の郷土（2号展示室）

- (1) 旧石器・先土器時代
 - ・多久三年山遺跡、馬渡島切立遺跡出土の石器など
 - (2) 縄文時代
 - ・県内出土の始源期から晩期に至る土器、石器類など
 - （特設コーナー）唐津市葉畑遺跡出土の遺物
 - (3) 弥生時代
 - ・県内出土の石器、土器、青銅器、装身具各種武器、祭祀用具など
 - (4) 古墳時代
 - ・県内出土の武具、農工用具、須恵器、装身具など
 - ・装飾古墳壁画類
 - (5) 歴史時代
 - ・政庁跡（大和町）出土瓦、土器類、木簡類
 - ・経塚出土遺物類
- ### 3. 中世から近世への歩み
- (1) 肥前の仏教美術
 - ・仏画、仏像、写経など

(新資料) 末代念仏授手印 (鎌倉時代)
天部立像、6 駄 (平安～室町時代)

(2) 中国、朝鮮との動き

- ・県内出土の中国陶磁類…青・白磁碗壺類
 - ・元寇、倭寇…蒙古襲来絵詞、倭寇図巻など
- (新資料) 深江家文書

4. 藩政期から幕末維新期の佐賀

(1) 藩政成立の前後

- ・竜造寺隆信鎧、鍋島直茂肖像、名護屋城図屏風、朱印状、島原の乱軍配図など

(2) 長崎警備

- ・長崎警備図屏風、神ノ島・四郎島填海工事図、白帆往進録、海防臆測など

(3) 藩政期の文教

- ・葉隠聞書、鬼丸聖像、観願荘、弘道館、寺子屋教本など

(4) 幕末から明治へ

- ・佐賀精煉方、洋学・医学関係資料
- (特設コーナー) 佐賀藩の科学技術の開明

5. 先覚者の書画

- ・鍋島直正、江藤新平、佐野常民などの書
- ・天竜道人、草場佩川、武富圀南、古川松根などの絵

6. 近代の絵画

2. 企画展

(1) 古賀忠雄彫塑展・山口猛彦洋画展

主催 佐賀県教育委員会、佐賀県立博物館

会期 昭和56年4月18日～5月10日

展示概況

郷土出身の代表的な彫刻家で昭和54年死去された古賀忠雄、および、奇しくも同じ年生れで同じ54年に死去された山口猛彦の遺作の寄贈を、御遺族から受けたのを機に、各々の作家の初期から晩年にいたるまでの足跡を代表作の数々で紹介した。

会場 2号・3号・大展示室

- ・百武兼行、久米桂一郎、小代為重、岡田三郎助、高木背水、山口亮一 の作品

7. 郷土の工芸

(1) 陶磁器

- ・古唐津、古伊万里、柿右衛門、鍋島藩窯の各様式
- ・12代柿右衛門、12代今右衛門、12代太郎右衛門、初代奥川忠右衛門、初代松本佩山の作品

(2) 染織

- ・鍋島更紗、鍋島段通、佐賀錦、鍋島小紋袴など

(3) 肥前の刀と具足

- ・肥前忠吉各代の刀、肥前具足
- (新資料) 黒漆塗紺糸威五枚胴具足 (深江家伝来の明珍系具足)

8. 郷土の民俗

(1) 肥前壳薬関係資料…キヌブリイ、薬袋など

(2) 有明海漁撈資料

- ・干潟用具、船上からの用具、船の生活用具など

(3) 玄海漁撈資料

- ・玄海の手土と磯漁具…メガネ、ホコ、オダブクロなど
- ・小川島捕鯨用具…捕鯨砲、ハライなど
- ・各地の鯨玩具

観覧料	大人	大・高生	中・小生
個人	250	150	100
団体	200	100	50



出品目録 (古賀忠雄)

No.	資 料 名	品 質	規格 (高さcm)	製 作 年 代
1	朝	セ ッ コ ウ	7.5	1926年
2	虫の楽隊	セ ッ コ ウ	50.5×67.5	1926年頃
3	子守り	セ ッ コ ウ	13.4	1928年

4	仏心	セ	ッ	コ	ウ	199.8	1931年
5	乳のみ児	セ	ッ	コ	ウ	59.5	1932年
6	読書	セ	ッ	コ	ウ	14.3	1932年
7	安息	セ	ッ	コ	ウ	113.6	1932年
8	くつろぐ	セ	ッ	コ	ウ	145.0	1933年
9	銀座ファッション	セ	ッ	コ	ウ	34.0	1933年
10	髪	セ	ッ	コ	ウ	30.5	1933年
11	裸婦坐像	セ	ッ	コ	ウ	136.8	1935年
12	タマ	セ	ッ	コ	ウ	13.5	1935年
13	一粒の種	セ	ッ	コ	ウ	31.1	1935年
14	寒	セ	ッ	コ	ウ	35.4	1935年
15	老人	セ	ッ	コ	ウ	29.2	1935年
16	農夫	ブ	ロ	ン	ズ	183.0	1937年
17	半裸の労働者	セ	ッ	コ	ウ	42.8	1937年
18	炭鉱夫	セ	ッ	コ	ウ	45.2	1937年
19	銀座ファッション	セ	ッ	コ	ウ	21.0	1937年
20	山羊	セ	ッ	コ	ウ	48.2	1937年
21	明王像	セ	ッ	コ	ウ	30.8×29.0	1937年
22	工場の老夜警夫	ブ	ロ	ン	ズ	197.0	1938年
23	帽子をかぶった男	セ	メ	ン	ト	39.6	1938年
24	童	セ	ッ	コ	ウ	25.7	1938年
25	和	セ	ッ	コ	ウ	48.1	1939年
26	聖者	ブ	ロ	ン	ズ	57.2	1939年
27	日だまり	セ	ッ	コ	ウ	8.2	1940年
28	伸び	セ	ッ	コ	ウ	10.5	1941年
29	ジャワ女神	セ	ッ	コ	ウ	13.9	1943年
30	ジャワ男神	セ	ッ	コ	ウ	13.7	1943年
31	鮭を持つ	セ	ッ	コ	ウ	33.0	1944年
32	山羊	セ	ッ	コ	ウ	24.7	1945年
33	駒	セ	ッ	コ	ウ	34.2	1946年
34	寸暇	ブ	ロ	ン	ズ	51.0	1947年
35	シャモ	紙			塑	50.3×94.3	1947年
36	人魚	紙			塑	25.0×24.1	1948年
37	サーカス	セ	ッ	コ	ウ	27.2	1948年
38	哀情	セ	ッ	コ	ウ	73.3	1948年
39	練馬の男	ブ	ロ	ン	ズ	39.7	1948年
40	哀情	セ	ッ	コ	ウ	102.0	1949年
41	クリスチャン	セ	ッ	コ	ウ	47.7	1950年
42	鶏舎の朝	セ	ッ	コ	ウ	172.0	1951年
43	永遠の平和	セ	ッ	コ	ウ	121.0	1951年
44	楽園	紙			塑	90.0×90.0	1951年
45	親子	紙			塑	79.8×22.1	1951年
46	知多の漁夫	セ	ッ	コ	ウ	190.5	1952年
47	膝で立つ裸婦	セ	ッ	コ	ウ	31.5	1952年
48	めんどり	セ	ッ	コ	ウ	14.0	1952年

49	男	セ ッ コ ウ	187.5	1953年
50	駒	セ ッ コ ウ	18.5	1953年
51	鮭	ブ ロ ン ズ	111.4	1953年
52	漁夫三想	セ ッ コ ウ	193.5	1954年
53	山を呼ぶ	セ ッ コ ウ	190.0	1955年
54	裸の男	セ ッ コ ウ	77.5	1957年
55	女	セ ッ コ ウ	36.5	1957年
56	シャモと男	セ ッ コ ウ	187.0	1958年
57	罫鶏	ブ ロ ン ズ	51.0	1958年
58	魚絵皿	陶 器	径 31.3	1958年
59	鶏	テ ラ コ ッ タ	12.0	1959年
60	かんざし	ブ ロ ン ズ	35.8	1959年
61	呆心	ブ ロ ン ズ	187.0	1960年
62	ほろほろ鳥	テ レ コ ッ タ	27.0	1960年
63	魚形壺	テ ラ コ ッ タ	32.6	1960年
64	いきる	セ ッ コ ウ	96.8	1961年
65	坐裸婦	セ ッ コ ウ	27.4	1961年
66	収穫	セ ッ コ ウ	33.7	1961年
67	西洋婦人	セ ッ コ ウ	83.7	1961年
68	二つの道	ブ ロ ン ズ	195.0	1962年
69	鳩の詩(うた)	セ ッ コ ウ	42.8	1962年
70	幻想	ブ ロ ン ズ	204.0	1963年
71	春雲	ブ ロ ン ズ	117.0	1963年
72	二人の女	ブ ロ ン ズ	100.0	1963年
73	マドリッドの女	ブ ロ ン ズ	32.2	1964年
74	春日	ブ ロ ン ズ	88.0	1964年
75	限界	セ ッ コ ウ	219.5	1965年
76	瞑想	セ ッ コ ウ	35.3	1965年
77	想	ブ ロ ン ズ	60.0	1965年
78	鶏	セ ッ コ ウ	12.8	1965年
79	庄	セ ッ コ ウ	201.0	1967年
80	語らい	セ ッ コ ウ	140.0	1967年
81	太陽を知る男	セ ッ コ ウ	190.5	1968年
82	思い	ブ ロ ン ズ	94.2	1968年
83	春を待つ	ブ ロ ン ズ	122.6	1968年
84	伸びる	ブ ロ ン ズ	107.0	1968年
85	少女	ブ ロ ン ズ	53.2	1968年
86	松竹梅	陶 板	80.5×121.9	1968年
87	間	ブ ロ ン ズ	100.3	1969年
88	和	セ ッ コ ウ	59.7	1969年
89	春うらら	セ ッ コ ウ	10.7	1969年
90	のどか	ブ ロ ン ズ	16.0	1969年
91	自然へ帰れ	セ ッ コ ウ	188.8	1970年
92	小ねずみ	セ ッ コ ウ	4.6	1970年
93	バンビ	セ ッ コ ウ	23.7	1970年

94	聖牛	セ ッ コ ウ	16.2	1970年
95	バンジョー	セ ッ コ ウ	37.7	1970年
96	仰ぐ	テ ラ コ ッ タ	54.6	1970年
97	青い太陽	陶 器	径 62.1	1970年
98	三人の女	陶 器	径 69.0	1970年
99	草原を行く	ブ ロ ン ズ	65.0	1971年
100	聖牛	セ ッ コ ウ	28.5	1971年
101	少女	セ ッ コ ウ	25.0	1971年
102	抱っこ	セ ッ コ ウ	33.3	1971年
103	西洋医学の伝授	セ ッ コ ウ	173.4	1972年
104	牧場の朝	ブ ロ ン ズ	92.5	1972年
105	オアシスを求めて	ブ ロ ン ズ	42.7	1972年
106	大皿	陶 器	径 50.0	1972年
107	誕生	テ ラ コ ッ タ	31.8	1972年
108	島の女	セ ッ コ ウ	102.4	1973年
109	団欒	ブ ロ ン ズ	81.5	1973年
110	愛と平和	セ ッ コ ウ	40.8	1973年
111	団欒	セ ッ コ ウ	29.4	1973年
112	晴間を待つ	ブ ロ ン ズ	125.0	1974年
113	頬杖をつく	ブ ロ ン ズ	52.5	1974年
114	草原を行く	セ メ ン ト	21.8	1974年
115	荷馬車	テ ラ コ ッ タ	20.0	1974年
116	慈母春日	テ ラ コ ッ タ	31.2×37.0	1974年
117	浴後	ブ ロ ン ズ	102.5	1975年
118	浴後	セ ッ コ ウ	103.5	1975年
119	練磨	ブ ロ ン ズ	92.0	1975年
120	神童馬に乗る	ブ ロ ン ズ	26.0	1975年
121	流れに立つ	ブ ロ ン ズ	42.0	1975年
122	喝	セ ッ コ ウ	17.3	1975年
123	猫と女	ブ ロ ン ズ	72.5	1976年
124	佐賀国体記念メダル	セ ッ コ ウ	23.8×23.0	1976年
125	佐賀国体記念メダル	セ ッ コ ウ	径 30.0	1976年
126	佐賀国体記念メダル	セ ッ コ ウ	径 30.0	1976年
127	吾が児	紙 塑	17.5×19.5	1976年
128	語らい	紙 塑	17.8×19.5	1976年
129	育つ	テ ラ コ ッ タ	34.2	1976年
130	飛(とぶ)	ブ ロ ン ズ	132.5	1977年
131	西郷隆盛	ブ ロ ン ズ	56.3	1977年
132	鶏	テ ラ コ ッ タ	13.3	1978年
133	雲	テ ラ コ ッ タ	35.3	1978年
134	観音立像	粘 土	24.7	1978年
135	少女	セ ッ コ ウ	19.2	
136	牛	ブ ロ ン ズ	36.5	1978年
137	牛に乗る	ブ ロ ン ズ	45.0	1971年
138	裸婦坐像	ブ ロ ン ズ	20.9	

139	婦人像	セ ッ コ ウ	128.6	
140	花売り	ブ ロ ン ズ	116.5	1963年

関係資料(絵日記、スケッチ帳等)

No.	資 料 名	品 質	規格(高さcm)	製 作 年 代
1	三猿	岩 絵 具	31.6×40.8	
2	絵日記(花図)	岩 絵 具	19.0×13.4	1944~47年
3	植物写生帳	岩 絵 具	16.0×32.7	1946年
4	絵日記	墨(和綴)	32.0×12.0	1933年
5	絵日記	墨・淡彩(和綴)	25.8×18.2	1944・47年頃
6	スケッチ帳	鉛 筆	12.3×18.2	大正末・昭和初期頃
7	スケッチ帳	鉛 筆	12.3×18.2	1925年
8	スケッチ帳	鉛 筆	12.3×18.2	1925年
9	スケッチ帳	鉛 筆	13.1×19.6	1931・32年
10	画帳(佐賀所見)	墨(折本)	16.1×11.0	1932年
11	画帳(佐賀所見)	墨(折本)	16.1×11.0	1932年
12	画帳	岩絵具(折本)	8.7×8.0	1929・35年
13	画帳(日光道路)	鉛筆・墨(折本)	12.0×9.0	1937年
14	画帳	鉛筆・墨(折本)	15.8×11.1	1942年
15	画帳	墨(折本)	11.8×8.8	1943年
16	画帳	鉛筆・墨(折本)	11.3×8.8	1943・44年
17	画帳	墨(折本)	12.1×8.9	1944年
18	画帳	墨	24.3×8.7	1948年
19	画帳(絵日記)	岩絵具・墨	18.0×7.5	1946・47年
20	スケッチ帳	コンテ・絵具	30.9×21.7	1964年
21	スケッチ帳	コンテ・絵具	28.9×20.5	1964年
22	スケッチ帳	コンテ・絵具	26.6×19.3	
23	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	12.7×18.0	1959年
24	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	12.7×18.0	1959年
25	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	14.5×20.5	1959年
26	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	14.5×20.5	1959年
27	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	37.1×29.9	1959年
28	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	37.1×29.9	1959年
29	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	35.9×29.0	1961年
30	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	13.0×17.9	1975年
31	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	17.8×24.5	
32	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	28.6×22.6	
33	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	26.7×18.6	
34	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	37.0×26.3	
35	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	36.9×26.1	
36	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	42.0×32.5	
37	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	52.8×45.4	
38	デッサン帳	墨・ペン・鉛筆	26.5×18.7	
39	風景スケッチ	鉛筆・絵具33枚		大正末・昭和初期頃
40	さし絵のための素描	鉛筆・淡彩65枚		
41	さし絵のための素描	鉛筆・淡彩24枚		

42	さし絵のための素描	墨・ペン53枚	
43	彫塑のための下絵	墨・岩絵具21枚	
44	歌曲「森の幻想」	2冊	
45	鱗粉転写帳	4冊	

個人からお借りした作品

No.	資 料 名	品 質	
	鳩の唄	テラコッタ	
	鶏	ブロンズ	
	観音像	ブロンズ	
	“	銀	
	和	ブロンズ	

出品目録(山口猛彦)

油彩画

No.	画 題	大きさ(タテ×ヨコcm)	制 作 年	出 品 展
1	滞船	8F(37.7×45.3)	昭和5年(1930)	
2	黒い風景(新緑風景)	50F(91.0×116.5)	昭和8年(1933)	第14回帝展(初入選)
3	母と子	50F(116.5×91.1)	昭和13年(1938)	
4	子供二人	50P(116.8×80.8)	昭和22年(1947)	
5	秋果	50F(116.4×91.0)	昭和23年(1948)	第4回日展
6	樹	50F(91.1×116.2)	昭和24年(1949)	
7	黒い椅子の部屋	100F(130.4×162.0)	昭和26年(1951)	第7回日展(特選)
8	ボート	100F(130.0×162.0)	昭和28年(1953)	第9回日展
9	並木道	50F(116.7×91.0)	昭和28年(1953)	光風会展
10	夏の庭	50F(91.2×116.9)	昭和28年(1953)	
11	湖畔	100F(130.8×161.8)	昭和30年(1955)	
12	江ノ浦	50F(91.2×116.7)	昭和31年(1956)	光風会展
13	四ツ谷風景	100F(130.0×161.2)	昭和32年(1957)	光風会展
14	街	80F(112.2×145.2)	昭和33年(1958)	
15	長崎	100F(130.2×162.0)	昭和33年(1958)	光風会展
16	佐世保	50F(91.0×116.8)	昭和34年(1959)	第2回新日展
17	漁船	50F(91.0×116.7)	昭和35年(1960)	光風会展
18	門司	80F(112.4×145.8)	昭和35年(1960)	第3回日展
19	門司風景	50F(91.2×116.9)	昭和36年(1961)	光風会展
20	街角	50F(89.0×116.2)	昭和36年(1961)	第4回日展
21	坂道	30F(90.5×72.8)	昭和36年(1961)	光風会展
22	晩秋	80F(112.0×145.0)	昭和37年(1962)	第5回日展
23	アッシジ風景	80F(112.2×145.3)	昭和38年(1963)	第6回日展
24	カーニユの秋	80F(112.4×145.4)	昭和39年(1964)	光風会展
25	秋	80F(112.2×145.5)	昭和39年(1964)	第7回日展
26	漁港	80F(112.5×145.2)	昭和40年(1965)	第8回日展
27	秋	80F(112.0×145.3)	昭和42年(1967)	光風会展
28	海辺村落	80F(112.4×145.3)	昭和42年(1967)	第10回日展
29	秋	80F(112.2×145.3)	昭和43年(1968)	第11回日展
30	秋	80F(112.3×145.4)	昭和44年(1969)	光風会展
31	古木屋	80F(112.0×145.5)	昭和44年(1969)	改組第1回日展

32	オランダ堀	80F(112.0×145.1)	昭和45年(1970)	光風会展
33	晩秋	80F(112.0×145.7)	昭和45年(1970)	第2回日展
34	公園	20F(60.7×72.8)	昭和45年(1970)	
35	漁港	80F(112.2×145.5)	昭和46年(1971)	光風会展
36	コルドバ	80F(112.5×145.8)	昭和46年(1971)	第3回日展
37	サンマルタン	80F(112.1×145.7)	昭和47年(1972)	光風会展
38	イスラムの街	80F(112.2×145.2)	昭和47年(1972)	第4回日展
39	セーヌ河畔	80F(145.5×112.5)	昭和48年(1973)	第5回日展
40	城門の見える風景	30F(73.0×90.8)	昭和48年(1973)	
41	丘のある街	20F(61.0×72.6)	昭和48年(1973)	
42	リュクサンブールにて	80F(112.5×145.5)	昭和49年(1974)	第6回日展
43	河畔	80F(112.5×145.8)	昭和49年(1974)	光風会展
44	秋(りんご)	80F(112.3×145.5)	昭和50年(1975)	第7回日展
45	漁港	80F(112.4×145.4)	昭和51年(1976)	光風会展
46	漁港	80F(112.3×145.5)	昭和51年(1976)	第8回日展
47	漁港	50F(91.0×117.0)	昭和52年(1977)	
48	街頭	80F(112.3×145.3)	昭和52年(1977)	第9回日展
49	ビルフランシュの秋	50F(91.0×116.7)	昭和53年(1978)	光風会展
50	チュイレリーの秋	100P(112.1×162.1)	昭和53年(1978)	第10回日展
51	ビルフランシュの港	30F(72.5×91.2)	昭和53年(1978)	第10回日展
52	ビルフランシュ	50F(91.2×116.7)	昭和54年(1979)	光風会展

※ 47, 48 は佐世保市役所の所蔵

スケッチ帳

No.	題	大きさ(タテ×ヨコcm)	材 質
1	雲見・赤城(秋)	27.2×36.1	鉛筆、油彩
2	風景、花	25.0×33.4	ペン、パステル
3	牡丹	35.3×27.3	鉛筆、水彩、油彩
4	ヨーロッパ旅行	24.3×33.2	鉛筆、水彩
5	ヨーロッパ旅行 (制作下図)	33.7×40.8	鉛筆、水彩

(2) 近代の日本画展

主 催 佐賀県教育委員会、佐賀県立博物館

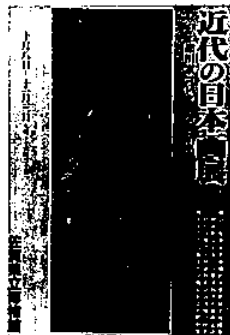
会 期 昭和56年10月8日～11月3日

展 示 概 況

細川家コレクションを中心に、近代の日本画の代表作家から18名の各々の作品を展示した。また併せて、郷土出身の日本画家、高取稚成、納富介堂、野口謙次郎らの作品も展覧し、これまで当県において、十分に紹介しえなかった日本画への理解と鑑賞の機会となった。

会 場 2号・3号・大展示室

観覧料	大人	大・高生	中・小生
	個人	400	250 150
	団体	300	150 100



作品目録

No	作家名	作品名	制作年	品 質	形 状	法量(タテ×ヨコcm)
1	竹内 栖 鳳	雲山齋寺	明治45年頃	絹本墨画	掛幅装	153.5×51.0
2	寺 崎 広 業	月夜山水	明治35年	絹本墨画	掛幅装	141.0×68.0
3	横 山 大 観	曳 舟	明治34年	絹本墨画淡彩	掛幅装	118.0×50.0
4		寒山拾得図(観山との合作)	明治40年頃	紙本墨画淡彩	掛幅装	170.0×82.0
5		月 明	大正6年頃	紙本墨画	掛幅装	147.0×31.0
6		比良山の月	大正15年	絹本着色	掛幅装	54.3×72.2
7		游魚図		紙本墨画	扇面	長 25.5
8		山水漁舟図		紙本墨画	扇面	長 27.0
9	下 村 観 山	大原御幸絵巻(下図)	明治41年	紙本墨画 <small>(部淡彩)</small>	卷子装	53.0×790.0
10		春日の朝	明治45年頃	絹本着色	掛幅装	120.0×51.0
11		一休禪師	大正7年	絹本着色	掛幅装	149.3×58.5
12		花卉図	大正14年頃	絹本着色	屏風六曲一隻	各109.0×41.5
13		老松図		紙本金地着色	扇面	長 25.7
14		撫子図		紙本金地着色	扇面	長 25.7
15	川 合 玉 堂	彩 雨	昭和15年	絹本着色	掛幅装	88.0×117.6
16	菱 田 春 草	平重盛	明治35年頃	紙本着色	掛幅装	55.4×97.0
17		秋木立	明治42年	絹本着色	掛幅装	119.3×50.0
18		落 葉 (未完成)	明治42年	紙本着色	屏風六曲一双	各150.7×357.0
19	木 村 武 山	祇王祇女	明治41年	絹本着色	掛幅装	179.0×97.0
20		椿図(表) 菖紅葉(裏)		紙本金地着色	扇面	長 33.0
21	平 福 百 穂	豫 談	大正6年	絹本着色	屏風六曲一双	各172.0×373.0
22		松林掃牧	大正8年	紙本着色	掛幅装	166.7×75.8
23		老松図		紙本金地着色	扇面	長 24.0
24		江上掃帆図		紙本墨画	扇面	長 24.0
25	鏡 木 苜 方	花吹雪・落葉時雨	明治41年	絹本着色	掛幅装(双幅)	各157.7×70.6
26		抱一上人(三面)	明治42年	絹本着色	額装(三面)	84.5×12.5 (中) 40.5×31.0
27	富 田 溪 仙	仙崖禪師像	大正7年	絹本墨画	掛幅装	97.5×33.8
28	今 村 紫 紅	孫悟空	大正3年頃	紙本着色	掛幅装(三幅対)	各127.0×41.5
29	小 林 古 徑	鶴と七面鳥	昭和3年	紙本着色	屏風二曲一双	各169.2×191.6
30		孔 雀	昭和9年	紙本着色	屏風二曲一隻	166.8×243.0
31		鶉	昭和10年代	絹本着色	掛幅装	94.3×24.6
32		スケッチ・北支	昭和16年		画稿16枚	各 35.0×55.7
33		スケッチ・画稿			折本1冊	41.2×39.5
34	安 田 毅 彦	聚楽茶亭	明治38年	絹本着色	掛幅装	111.3×69.1
35		守屋大進	明治41年	絹本着色	掛幅装	150.5×57.2
36		黄瀬川陣画稿	昭和15・16年	紙本墨画・鉛筆	マクリ	各150.7×110.4
37	前 田 晋 郁	罌 粟	昭和5年	紙本金地着色	屏風六曲一双	各168.5×364.6
38	川 端 胤 子	靈泉由来	大正5年	布・着色	額装(三面)	180.0×68.0 (中) 211.5×68.0
39	堅 山 南 風	霜月頃	大正2年	紙本着色	屏風二曲一双	各178.0×178.0
40		粟と浦島草図屏風	大正12年	紙本着色	屏風二曲一双	各174.0×170.0

41		秋草図		紙本金地着色	扇面	長 33.0
42	中村 岳陵	宝粧獅子図屏風	昭和3年	絹本着色	二曲一双	各 73.0×179.5
43		初転法輪	昭和35年	紙本着色	額装	45.0×36.0
44		天女	昭和35年	紙本着色	額装	32.0×42.0
45		麻耶夫人	昭和35年	紙本着色	額装	36.5×44.5
46	堂本 印象	調鞠図	大正10年	絹本着色	掛幅装(双幅)	各205.5×90.5
47	横山大観 下村観山 竹内栖鳳	合作 観音猿鶴	明治45年	絹本着色	掛幅装(三幅対)	各139.2×41.5
48	横山大観勅題画	朝晴雪	大正8年	絹本着色	掛幅装	26.6×23.8
49		田家早梅	大正9年	絹本着色	掛幅装	29.1×26.6
50		社頭眺	大正10年	絹本着色	掛幅装	33.0×27.0
51		旭光照波	大正11年	絹本着色	掛幅装	39.0×51.0
52		曉山雲	大正12年	絹本着色	掛幅装	63.0×51.0
53		山色連天	大正14年	絹本着色	掛幅装	27.0×35.0
54		河水蒨	大正15年	絹本墨画	掛幅装	78.0×42.0
55		山色新	昭和3年	絹本着色	掛幅装	28.0×43.0
56		田家朝	昭和4年	絹本着色	掛幅装	42.4×57.4
57		海辺巖	昭和5年	紙本墨画	掛幅装	31.0×21.5
58		社頭雪	昭和6年	紙本着色	掛幅装	31.5×31.0
59		曉雞声	昭和7年	紙本墨画	掛画装	44.7×60.2
60		朝海	昭和8年	絹本着色	掛幅装	44.0×57.0
61		池辺鶴	昭和10年	絹本着色	掛幅装	42.4×51.0
62		海上雲遠	昭和11年	絹本着色	掛幅装	51.0×52.0
63		田家雪	昭和12年	絹本墨画	掛幅装	41.0×51.0
64		神苑朝	昭和13年	絹本着色	掛幅装	41.0×51.0
65		朝陽映島	昭和14年	絹本着色	掛幅装	42.0×50.0
66		漁村曙	昭和16年	絹本着色	掛幅装	35.0×41.0
67		連峰雲	昭和17年	絹本着色	掛幅装	35.0×42.0
68	高取 稚成	四家文牀	大正4年	絹本着色	掛幅装(四幅対)	各146.0×56.7
69	納 富 介 堂	竹下遊鶏図	大正4年	絹本着色	掛幅装	141.0×31.0
70		鐘馗虎図	大正5年	絹本着色	掛幅装	128.0×37.0
71		寿老人図	大正5年	絹本淡彩	掛幅装	108.0×36.0
72		三聖の図		絹本着色	掛幅装	127.0×45.0
73		高士観滝図		絹本着色	掛幅装	126.0×36.5
74	野口 謙次郎	雪の野尻湖	大正12年	絹本着色	掛幅装	84.5×122.2
75		想い	大正12年頃	絹本着色	額装	144.2×69.5
76		梅	大正13年	絹本着色	掛幅装(双幅)	各134.0×55.1
77		山間の溪	大正13年	絹本着色	掛幅装	132.3×55.0
78		富士山		絹本着色	掛幅装	130.0×40.8
79		溪流		紙本着色	屏風二曲一隻	145.9×171.6

№. 68「四家文牀」は、宮内庁所蔵

№. 74「雪の野尻湖」は東京芸術大学芸術資料館所蔵

(3) 第31回佐賀県美術展

主催 佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀県立博物館
 観覧料 大人 大・高生 中・小生
 個人 200 100 50
 会期 昭和56年11月14日～11月23日
 (150) (70) (30)
 1・2・3号、大展示室 (団体は20名以上)

展示概況

日本画、洋画、彫塑、工芸、書、写真、デザインの各部門で県内から一般公募を行い、入選作に審査員及び物故者の作品を加え、478点を展示。

出品目録

第1部 日本画

賞名	作品名	氏名	賞名	作品名	氏名
佐賀県知事賞	あぜ道	中野澄子	佐賀新聞社賞	河畔(かはん)	西岡一義
県展奨励賞	実(みのり)	照崎裕美	審査員	おとづれ	大野倣嵩
〃	凧呼(りんこ)				

第2部 洋画

佐賀県教育委員会賞	若い力	内田義男	佐賀美術協会賞	みんなの力で(2)	栗原 崇
県商工会議所連合会賞	玉葱とむしろ	山口玲正	NBC賞	木魚船	森木義人
NHK賞	教室	原 素子	佐賀県知事賞	僕までも	杉光 定
佐賀新聞社賞	曲芸 B	真島健児郎	文部大臣奨励賞	連鎖—思考の展開	西村佳晃
造形教育研究会賞	再会 '81	藤田 節	県展奨励賞	海 II	前川廣志
佐賀市長賞	M45—プレアデス	多々良清弘	読売新聞社賞	もともと孤独	前田千鶴
日本経済新聞社賞	白石平野 II	下平武敏	遺作	吉川婦人像	山口 勝

第3部 彫塑

佐賀新聞社賞	大地をさす	古賀義治	県展奨励賞	すてっぷ	角田泰隆
県展奨励賞	本だな	舟 一朝	審査員	WIG 20	清水九兵衛
佐賀県知事賞	まるまる	井形亮子			

第4部 工芸

多久市長賞	流影	草場正人	県展奨励賞	青白磁壺	長谷川文彦
佐賀県教育委員会賞	青白磁蓋物	村島昭文	〃	佐賀錦織波頭	樋口ヨシノ
佐賀県議会議長賞	焔	小栗公次	NHK賞	雪溶けの頃	井上俊一
佐賀新聞社賞	流影	岩永範彦	佐賀県知事賞	青白磁彫鉢	庄村 健
サガテレビ賞	染色莢えんどう	寺田ミツエ	朝日新聞社賞	藍緋紬織着物	今村朝子
朝日新聞社賞	白磁壺	野中拓夫	遺作	木版摺竹文着物	鈴田照次
佐賀県陶芸協会賞	青瓷壺	川口武昭	審査員	原野晚秋	寺石正作

第5部 書

武雄市長賞	徳不孤篆刻	庄崎以知太	日本経済新聞社賞	岑参の詩	野中正陽
佐賀新聞社賞	かねの音	堀 喜代子	佐賀県文化団体協議会賞	万葉の歌	南里石洲
佐賀県議会議長賞	雨月物語の一節	米倉千鶴子	県展奨励賞	和歌四首	平山俊子

佐賀県知事賞 佐賀県教育委員会賞 県書作家協会賞 鳥栖市長賞	陶淵明の詩 夜(白居易詩) 鳥棲曲 (李白の詩) 昆陽	高尾浩正 野中博文 古賀利明 山口三郎	県展奨励賞 審査員 " 遺作	爽(さわやか) しらぎく 高村光太郎の美 について 九條兼実の文の 一節	牧山黄華 堀江知彦 豊島嘉穂 千葉天水
---	---	------------------------------	-------------------------	---	------------------------------

第6部 写真

鹿島市長賞 佐賀県知事賞 NHK賞 読売新聞社賞 県展奨励賞 "	湯あがり 雨水 現代童詩 春日 桜の頃 プールの光景	落合達栄 中島敏博 井上俊正 山崎和之 田中誠 太田一宏	西日本新聞社賞 伊万里市長賞 唐津市長賞 佐賀新聞社賞 佐賀県議会議長賞 サガテレビ賞	祭りの男達 嫁ぐ朝 2 夜気 白い帽子の季節 道 再起、私たちは	吉田尚幸 西村里司 鍵山征樹 井上章 副島次郎 大鶴龍児
---	---	---	--	---	---

第7部 デザイン

佐賀新聞社賞 県展奨励賞 " 武雄文化会議賞 NBC賞 西日本新聞社賞	からつくんち グラフィックデ ザイン 資源の確保は困 難です。生活に ほんのすこしの 減量を 糸の切れたつっ ぱり人形たち 佐賀のまつり 「おくんち」 母と子の心理学 (書籍ポスター)	石橋英子 岩永徳子 山口靖信 百武光次 谷口鈴子 横谷孝史	県商工会議所連合会賞 県展奨励賞 貯蓄推進委員会賞 佐賀県知事賞 審査員 " "	民芸のふるさと 佐賀 個展ポスターシ リーズ I どっしり HAPPY! 天山一船山 A すずろ 香水 B 錦 香水 博多山笠	永石和子 納富司 田崎葉子 酒井孝子 中村誠 西島伊三雄
--	--	--	--	--	---

(4) その他の企画展

展示会名称	主催	会期	会場
第65回二科佐賀展	佐賀県教育委員会、佐賀県立博物館、二科会、佐賀新聞社	5/16～6/7	2・3号 大展示室
佐賀美術協会展	佐賀美術協会、佐賀県立博物館	6/18～6/28	3号 大展示室
緑光会展	緑光会	7/1～7/5	大展示室
二科会佐賀支部展	二科会佐賀支部、佐賀新聞社	7/15～7/19	大展示室
独立C,S展	独立美術協会佐賀支部	7/22～7/26	大展示室
七夕書道展	佐賀県書道教育連盟、佐賀県立博物館	7/30～8/2	大展示室
書作家協会展	佐賀県書作家協会、佐賀県立博物館	8/5～8/9	大展示室
九州新工芸展	九州新工芸家連盟、佐賀県立博物館	8/21～8/30	大展示室
よみがえれ佐賀展	佐賀青年会議所、県機械金属工業会連合会、佐賀市、佐賀新聞社	9/3～9/6	大展示室
理科作品展(市)	佐賀県理科教育振興会佐賀支部、佐賀県立博物館	9/13～9/17	大展示室
(県)	佐賀県理科教育振興会、佐賀県立博物館	9/19～9/25	大展示室 旧食堂
佐賀県高等学校芸術祭 (書道・美術部門展)	佐賀県教育委員会、佐賀県高等学校美術連盟、佐賀県高等学校書道教育研究会、佐賀県立博物館	11/28～12/4	1・2・3号 大展示室
佐賀県学童美術展	佐賀県造形教育研究会、佐賀県立博物館	12/13～12/18	大展示室
書初展	佐賀県書道教育連盟、佐賀県立博物館	1/17～1/21	大展示室
佐賀県勤労者美術展	佐賀県、佐賀県立博物館	1/30～2/4	大展示室
九州グラフィック・デザイン展	九州文化協会、九州グラフィックデザイン協会 北九州市、福岡市、九州沖組各県教育委員会、佐賀県立博物館	2/9～2/14	大展示室
佐賀大学教育学部美術 工芸科卒業制作展	佐賀大学教育学部、佐賀県立博物館	2/20～2/24	大展示室
岩永京吉、大田香雲展	佐賀大学教育学部、佐賀県立博物館、退官記念 展実行委員会、佐賀県書道教育連盟	3/11～3/14	大展示室

展 示 概 況

東京で開催された「二科展」のうち、会員の作品、受賞された作品、及び本県関係で入選された作品等合わせて 300 点を展示。

日本画・洋画・彫刻・工芸の 4 部門にわたって一般公募及び会員・会友の作品 297 点を展示。

油絵・水彩など緑光会会員の作品 70 点を展示。

支部員が制作した絵画・商業美術・写真の部門での作品 100 点を展示。

独立美術協会佐賀支部員の作品 60 点を展示。

出品点数 3,300 点、展示点数 850 点。

一般公募入選 81 点、会員 68 点を展示。

陶磁、染色、木工など一般公募入選数 66 点、会友 19 点、会員 55 点。

「幕末・維新・佐賀の群像」「幕末の先進的技術に学ぶ」「あすの佐賀を考える」3つのコーナーに計 200 点の資料を展示。

出品点数小・中学校 計 200 点を展示。

出品点数小・中・高等学校 計 248 点を展示。

本県高等学校美術教育の振興と高校生の芸術文化活動の交流・向上をはかる目的のもので（美術部門出品校31校、出品点数 228 点、（書道部門）出品校16校、出品点数 199 点。

県下の小・中学校の美術振興を目的とし、絵画・クロッキー・デザイン等 600 点を展示。

出品点数 3,300 点、展示数 860 点。

本展は県内の工場・事業所等に従事する勤労者から公募したもので、今年第13回を迎える。絵画・写真・書・工芸の 4 部門からなる。応募数 158 点、入賞 38 点。

本展は11回目を迎え、若手デザイナーの登龍門として、また九州の第一線級デザイナーの展覧会として定着してきている。今回の一般公募のテーマは「観光ポスター」出品点数 380 点。

佐賀大学教育学部美術・工芸科の卒業制作展（洋画・日本画・彫塑・デザイン・窯芸・染織工芸・金属工芸・木材工芸）を展覧し、出品点数 86 点

岩永京吉先生（日本画）と太田香雲先生（書道）の退官記念展 日本画 38 点、書 39 点を展示。

昭和56年度 観覧状況調

(57. 3. 31 現在)

A 常設展	個				団				観覧料免除				招待者	優待者	合計	開催日数	一日平均	期 間
	大人	大・高	中・小	小	大人	大・高	中・小	小	大人	大・高	中・小	小						
佐賀県の歴史と文化展	522	73	290						161	518	1,574		26	3,164	27	117	4/1~5/10	
"	2,967	318	1,931	38	513	38	90	108	303	1,591		162	8,021	71	127	7/8~9/27		
"	1,592	194	564	30	98	30		97	29	429		124	3,157	87	36	12/13~3/31		
計(A)	5,081	585	2,785	68	611	68	90	366	850	3,594		312	14,342	185	78			
B 企画展	個				団				観覧料免除				招待者	優待者	合計	開催日数	一日平均	期 間
大人	大・高	中・小	小	大人	大・高	中・小	小	大人	大・高	中・小	小	招待者						
古賀忠雄彫塑展、山口猛彦洋画展	1,232	190	224	24	1,121	326						377	43	3,537	20	177	4/18~5/10	
第65回二科記念展	6,278	762	920	5,716	4,471	5,408						7,278		30,833	23	1,340	5/16~6/7	
佐賀美術協会展	2,583	501	314											3,398	10	340	6/18~6/28	
緑光展	457	79	107											643	5	129	7/1~7/5	
二科会佐賀支部長展	283	51	147											481	5	96	7/15~7/19	
独立C S展	365	54	109											528	5	106	7/22~7/26	
七夕書道展	672	24	659											1,355	4	339	7/30~8/2	
書作家協会展	951	97	156											1,204	5	240	8/5~8/9	
九州新工芸展	1,102	153	263											1,518	9	168	8/21~8/30	
よみがえれ佐賀展	3,659	694	1,820	33	489	1,922								8,617	4	2,154	9/3~9/6	
佐賀市児童生徒理科作品展	425	13	575											1,013	4	253	9/13~9/17	
佐賀県 "	2,035	209	4,332			127								6,703	6	1,117	9/19~9/25	
近代の日本画展	3,547	234	365	235	1,351	1,630						695	231	8,288	24	345	10/8~11/3	
第2回佐賀新聞学生書道展	949	66	503	41	345	536								2,440	8	305	10/17~10/25	
佐賀県美術展	4,004	596	1,474	1,428	1,071	1,390						1,935		11,898	9	1,322	11/14~11/23	
佐賀県高等学校芸術祭書道美術部門展	295	232	52	37	244									860	6	143	11/28~12/4	
佐賀県学童美術展	910	73	557			857								2,397	5	479	12/13~12/18	
書き初め展	632		499											1,131	4	282	1/17~1/21	
第11回九州グラフィックデザイン展	391	147	161											699	6	116	2/9~2/14	
佐賀大学教育学部美術工芸卒業制作展	497	321	146			45								1,009	4	252	2/20~2/24	
岩永京吉、太田香雲展	1,456	157	153			360								2,126	4	531	3/11~3/14	
計(B)	32,723	4,653	13,536	7,514	9,092	12,601						10,285	274	90,678	170	533		
合計(A)+(B)	37,804	5,238	16,321	2,125	9,160	12,691		366	850	3,594		10,285	586	105,020	355	296		

4. 普及活動

(1) 資料の刊行

◇ 博物館報 発行回数4回、合計32頁、各号1,000部印刷、B5版、アート紙使用、配布先は県内教育機関、社会教育団体及び主な博物館等で、館の利用促進に活用している。内容は次のとおりである。

No.53号 資料紹介1「八百屋」(佐伯祐三)

- ・資料紹介2 鍋島光茂・小倉女関係文書
 - ・資料調査メモ 肥前の鐘(1) 肥前新鐘考
 - ・県内博物館案内その9(有田町歴史民俗資料館)
- 昭和56年8月1日発行 8頁

No.54号 「近代の日本画展」開催要項・出品目録・作品紹介

・県内博物館案内その10(唐津市歴史民俗資料館)

昭和56年9月1日発行 8頁

No.55号 佐賀県に棲むカラス科の野鳥

・資料調査メモ 勇猛寺の俱利伽羅竜王碑 石造地蔵菩薩半跏像

・県内博物館案内その11(呼子町歴史民俗資料館)

昭和57年1月10日発行 8頁

No.56号 鍋島段道蟹牡丹唐草文

- ・肥前の大甕作り(相知町横枕窯の記録)
- ・佐賀県における洞穴遺跡の立地
- ・鍋島段道のウィーン万国博出品のこと
- ・県内博物館案内その12(多久市歴史民俗資料館)

昭和57年3月10日発行 8頁

◇年報

昭和55年度佐賀県立博物館年報No.11を発行し、昭和55年度の博物館の管理運営・事業活動・資料充実状況の概要及び茶室の利用状況等を掲載し、関係各方面に配布した。印刷部数 800部 形態 B5版アート紙 56頁

◇「古賀忠雄彫塑展」図録

「古賀忠雄彫塑展・山口猛彦洋画展」に伴い刊行されたもので、カラー8頁に作品8点、白黒55頁に作品66点を紹介、彫塑界に大きな足跡を留めた古賀忠雄(1903~1979)の略年譜、作品目録などを掲載107頁(頒価1,300円)

◇「山口猛彦洋画展」図録

「古賀忠雄彫塑展・山口猛彦洋画展」に伴い刊行されたもので、カラー8頁に作品8点、白黒40頁に作品75点を紹介。日展作家として活躍した洋画家山口猛彦(1903~1079)の年譜、作品目録を掲載。65頁(頒価1,000円)

◇「近代の日本画展」図録

「近代の日本画展」に伴い刊行されたもので、カラー16頁に作品14点、白黒46頁に作品76点を紹介。明治以後の日本画の巨匠、横山大観、菱田春草、下村観山、前田青邨、小林古徑、安田靉彦をはじめ、佐賀県出身の高取稚成、納富介堂、野口謙次郎らの略歴日本画についての論考などを掲載。77頁(頒価1,600円)

(2) 移物博物館

本年度は塩田町で実施した。

会 期 昭和56年11月1日~11月3日

会 場 塩田町公民館

観覧者数 2,547名



移動博物館会場風景(塩田町)

5. 考古資料の所在調査

当館では昭和45年の開館以来、原始・古代遺跡の発掘調査を実施し、その成果は調査研究書による報告と常設展示による公開を行ってきた。

しかし博物館では、新たに発見される遺跡の調査に限ることなく、県内の博物館や資料館等に収集されている多くの出土遺物の収蔵調査を実施する必要がある。そこで昭和56年度を第1年次として、調査対象館の祐徳博物館の協力を得、下記実施要項により行なった。

(実施要項)

- ①調査の名称：考古資料の所在調査
 ②調査者：佐賀県立博物館
 ③調査の目的：県内には、博物館・歴史民俗資料館等の収集・展示を目的とする施設が多く建設され相当数の考古資料が所蔵されている。しかし、所蔵されている資料の中には未整理のものも多く、また記載もれ等から出土地の不明な資料も見られる。そこで、これらの資料についてその実体を明確に把握することにより、博物館等施設における情報提供等の基本資料を確保しようとするものである。
 ④調査の方法：出土遺跡ごとに遺物の名称と用途に分類し、写真撮影・拓本・実測を行なう。
 ⑤調査の組織：県立博物館担当学芸員によって組織する。

[昭和56年度の考古資料調査対象館]

宗教学法人 祐徳博物館

館長 鍋島朝純

〒849-15 鹿島市古枝1686 祐徳稲荷神社外苑

調査期間 昭和57年2月18日～19日、3月4日～5日、3月12日

写真資料名

1. 細形銅剣（上峰村切道出土）
2. 錫銅製経筒（鹿島市若殿分 片山3号経塚出土）
3. 流雲文縁五獣鏡（東脊振村三津永田出土）
4. 眉庇付甕（三日月町 丸山古墳出土）
5. 鳳凰文埴（韓国 扶余窺岩里出土）
6. 石甕各種（鹿島市内出土）



3



4



5



1



2



6

資料の概況

昭和56年度 購入資料

① 自然史資料

資料名	規格	数量	備考
祖先人類模型	各資料とも 高さ 50.0 幅 25.0 厚さ 20.0	1組 (3点)	京都科学標本株式会社作成 ピテカントロプス原人 ハイデルベルグ人 ネアンデルタール人

② 考古資料

資料名	規格	数量	備考
銅矛鋳型レプリカ	鋳型 長 49.3 幅 6.0 厚 4.8	1	
銅鐔鋳型レプリカ		1式 (2点)	

③ 歴史資料

資料名	規格	数量	備考
西岡逾明筆 「雲後風前云々」七絶二行書	133.0×32.4	1	紙本墨書、掛軸装

④ 美術資料

資料名	作者	数量	品質・形状・大きさ (Hは高さ、単位はcm)、備考	
牛	古賀忠雄	1	ブロンズ	H 36.5 (委託費鋳造)
大磯風景	岡田三郎助	1	油彩、板	36.0×25.0
櫛巻の女	立石春美	1	岩絵具、紙	191.0×138.0
風景	松尾松涛	1	油彩、カンヴァス	60.4×182.2
風景(習作)	岡田三郎助	1	油彩、カンヴァス	53×72
宮延人物図	長谷川雪塘	1組(4)	袋戸、著色	25.7×55.5 (1面)
能舞図	"	2曲1双	紙本着色、屏風装	各146×56.5
朝	古賀忠雄	1	ブロンズ	H 7.5 (委託費鋳造)
タマ	"	1	"	H 13.5 (")
一粒の種	"	1	"	H 31.1 (")
童	"	1	"	H 25.7 (")
和	"	1	"	H 48.1 (")
日だまり	"	1	"	H 8.2 (")
鮭を持つ	"	1	"	H 33.0 (")
山羊	"	1	"	H 24.7 (")
哀情	"	1	"	H 73.3 (")
膝で立つ裸婦	"	1	"	H 31.5 (")
めんどり	"	1	"	H 14.0 (")
駒	"	1	"	H 18.5 (")
裸の男	"	1	"	H 77.5 (")
いきる	"	1	"	H 96.8 (")
収穫	"	1	"	H 33.7 (")
西洋婦人	"	1	"	H 83.7 (")

瞑想	古賀忠雄	1	ブロンズ	H 35.3	(委託費鑄造)
鶏	"	1	"	H 12.8	(")
語らい	"	1	"	H 140.0	(")
太陽を知る男	"	1	"	H 190.5	(")
和	"	1	"	H 59.7	(")
春うらら	"	1	"	H 10.7	(")
バンビ	"	1	"	H 23.7	(")
聖牛	"	1	"	H 16.2	(")
"	"	1	"	H 28.5	(")
抱っこ	"	1	"	H 33.3	(")
島の女	"	1	"	H 102.4	(")
愛と平和	"	1	"	H 40.8	(")
婦人像	"	1	"	H 128.6	(")
古梅図	成富椿屋	1	紙本墨画、掛幅装	133.7×32.1	
東下り図	岸天岳	1	紙本墨画淡彩、扇面	38.7×14.4	
七福神図	成富椿屋	1	" 掛幅装	102.9×48.6	
水墨山水図	武富圀南	1	紙本墨画、掛幅装	174.5×96.5	
レッスン	村岡平蔵	1	油彩、画布	145.0×97.0	
家迎大都云々五絶詩三行書	中林梧竹	1	紙本墨書、掛幅装	131.5×32.5	
掌大寸金云々	"	1	" " "	" " "	
萬丈黄塵云々	"	1	" " "	" " "	
晋唐神品云々	"	1	" " "	" " "	
歛紙凝霜云々	"	1	" " "	" " "	
磨来老龍云々	"	1	" " "	" " "	
秋夜詩思云々	"	1	" " "	" " "	
婦来知己云々	"	1	" " "	" " "	
日午捲簾云々	"	1	" " "	" " "	
牡丹開己云々	"	1	" " "	" " "	
秋光盆裏云々	"	1	" " "	" " "	
春宵天易云々	"	1	" " "	" " "	
副島種臣資料一式 (黒表紙金文字製本)		15	(発生)		
黒みかけ石台		25	古賀忠雄彫刻台用		(委託費分)

昭和56年度 寄贈資料

① 考古資料

資 料 名	規 格	数量	寄 贈 者
器台形緑釉陶器	高 13.8	1	鎌倉市梶原 古賀文

② 歴史資料

資 料 名	規 格	数量	寄 贈 者
脇差銘「肥前住廣貞」	長さ 52.6 (身ののみ)	1	イギリスロンドン S E 7 区エバース通 44号 ピーター・ハム
西岡逾明筆竹図画賛	紙本墨書 131.0×33.5 (捲り)	1	佐賀市本庄町本庄8 庄野辰一
黒漆塗紺糸威五枚胴具足	銅銘「享禄己丑年〇〇吉日」「明珍信家」 宛名「明珍宗政」	1	佐賀市水ヶ江6丁目1の10 深江チエ・純明・武義

古賀精里筆「向月」	扁額絹本墨書 41.2×56.0	1	神奈川県平塚市花水台40-5 東島エイ
-----------	---------------------	---	---------------------

③ 美術資料

資 料 名	作 者	数量	大 き さ	寄 贈 者
マドリードの女	古賀 忠雄	1	H 32.2	古賀 豊 (東京都) 片野美代子 (保谷市) 徳永文子 (京都市) 梨川美智子 (東京都)
二つの道	"	1	H 195.0	"
スケッチ (外国風景他)	山口 猛彦	14		東京都 山口フミ
婦人像	山口 勝	1	45.2× 37.6	神奈川県逗子市 吉川二城
少女像	古賀 忠雄	1	H 17.7	" "
ターバン	村岡平蔵	1	117.0× 91.0	東京都 村岡平蔵
五族協和	岡田三郎助	1	43.0× 82.7	" 田村一男
スケッチブック	山口 猛彦	21		" 山口フミ
クラマールの森	高木背水	1	23.3× 33.0	" 伊東弘三郎
書「吾志在烟霞」	太田香雲	1	137.0× 70.0	佐賀市 太田彌太郎
書「路入羊腸滑石苔」	"	1	136.0× 35.0	" "
黒い風景	山口 猛彦	1	91.0×116.5	東京都 山口フミ
母と子	"	1	116.5× 91.1	" "
踏切にて	"	1	145.5×112.1	" "
戦 車	"	1	130.2×193.8	" "
子供二人	"	1	116.8× 80.8	" "
秋 界	"	1	116.4× 91.0	" "
ボート	"	1	130.0×162.0	" "
夏の庭	"	1	91.2×116.9	" "
湖 畔	"	1	130.8×161.8	" "
江ノ浦	"	1	91.2×116.7	" "
畑	"	1	72.4× 90.5	" "
四ツ谷風景	"	1	130.0×161.2	" "
長 崎	"	1	130.2×162.0	" "
佐世保	"	1	91.0×116.8	" "
門司	"	1	112.4×145.8	" "
門司風景	"	1	91.2×116.9	" "
街 角	"	1	89.0×116.2	" "
晩 秋	"	1	112.0×145.0	" "
秋	"	1	112.2×145.5	" "
"	"	1	112.0×145.3	" "
"	"	1	112.0×145.3	" "
古本屋	"	1	112.0×145.5	" "
オランダ堀	"	1	112.0×145.1	" "
コルドバ	"	1	112.5×145.8	" "
サンマルタン	"	1	112.1×145.7	" "
イスラムの街	"	1	112.2×145.2	" "
セーヌ河畔	"	1	145.2×112.5	" "
リュクサンブールにて	"	1	112.5×145.5	" "

河畔	山口猛彦	1	112.5×145.8	東京都	山口フミ
秋(りんご)	"	1	112.3×145.5	"	"
漁港	"	1	112.4×145.4	"	"
チュイレリーの秋	"	1	112.1×162.1	"	"
ビルフランシュの港	"	1	72.5× 91.2	"	"
ビルフランシュ	"	1	91.2×116.7	"	"

④ 民俗資料

資 料 名	規 格	数量	寄 贈 者 ・ 備 考
蓄音機	40×44×32	1	奈良県宇田郡榛原町 中村 曜
レコード盤	径 25 (11枚) 径 20 (1枚)	1組	"
ジンパチガサ	径 51.5 高 12.1	1	唐津市山下5丁目 渡辺 知 (採集地 東松浦郡肥前町星賀)
グーズミノ (グーズ簀)	丈 81.8 肩巾 85	1	"
ヒミノ (日笠)	丈 98.5 肩巾 63.7	1	"
クワ(板鍬)	鍬先 巾 11.5 長 59	1	"
ウナギテボ	長 55 口径 7.5	1	"
センバ (千歯)	台巾 58 台高 53.5 刃部巾 18.5刃長 24	1	東松浦郡呼子町小川島 川添和知
横枕の製陶用具	(99点)	1式	東松浦郡相知町横枕 藤田 勇
1.マドグワ (窓鍬)	柄長 89	1	土こね用
2.コウリャーグワ (高麗鍬)	鍬先長 20 巾 15.1 全長 44 鍬先巾 18	1	土採取用
3.ヨコツチ (横植)	槌高 21.5 柄長 28	1	粘土積み叩き締め用
4.シイツ (篩)	径 19.5 高 7.7	1	釉薬漉し用
5.マ ス (枧)	17.2×17.2×8.8	1	釉薬合せ用
6.ツルベ (釣瓶)	サオ長 209	1	井戸水汲み用
7.バケツ	口径 33.5 高 36	1	釉薬合せにも使用
8.バケツ	口径 32 高 27	1	"
9.チョップパス	29.5×20.3×15.6	1	甕に溶かした釉薬の汲上げ用
10.チャーキ	全長 95	1	釉薬の攪拌用
11.シケンカン	外筒長 24 管長 15.2	1	釉薬の比重計測用
12.ツチキイ (土切り)	全長 88 針金長 51	1	粘土積・粘土塊の切り取り用
13.クルマ (ロクロ)	上径 43.5 下径 45.5 高 40	1	
14.コシカケ (腰掛け)	17×38.3×20	1	車坪での作業姿勢調整用
15.トキヤア	径 13.5×12.5 長 9.0	1	円形の内面当て具 (木製)
16.トキヤア	径 11.5×11 長 7.5	1	"
17.トキヤア	径 9.5×9 長 6.5	1	"
18.シュレ	32.2×13.5×1.8	1	羽子板状の外面叩き具
19.シュレ	33.2×16.0×1.5	1	"
20~36.ナカフィテ (内フィテ)	(No.14) 4.7×21.5×0.7	17	器壁内面調整具
37~41.ソトフィテ (外フィテ)	(No.1) 12.5×11.0×0.8	5	器壁外面調整具
42.ソコウチ (底打ち)	27.5×6×4	1	底部成形用
43.ソコキリ (底切り)	33×2.7×0.6	1	" (竹製)
44.ソコキリ (")	長 27	1	" (木製)
45.ヘ ラ	長 25.5 巾 3.0	1	小形甕の底削り用金具
46.ヘ ラ	長 15.0 巾 1.9	1	"

47.ツチトリ (土取り)	全長 19	1	クルマの鏡に付着した土の除去用
48.ドウグガメ (道具甕)	口径26.8 高24.5	1	トキヤア・シュレの水浸け収納用
49.ドウグバコ (道具箱)	19.4×23.5×22	1	メカキ等の小物道具の収納
50.センクチノアナアケ	長 23 径 3	1	丸竹製
51. " (栓口の穴あけ)	長 21.6 径 2.5	1	"
52.マキナワ (巻き組)	長 720 径 0.6	1	成形中の甕胴部の巻き締め用
53.シャクダケ (尺竹)	長 106.3	1	規格を合せるため製作時に使用
54. "	長 98	1	"
55. "	長 92.8	1	"
56. "	長 82	1	"
57.イシトリ (石取り)	長 11.8	1	粘土中の小石等の除去用
58. "	長 11.3	1	"
59. "	長 10.8	1	"
60. "	長 10.1	1	"
61~77.メカキ (目搔き)		17	スリバチの目搔き具
78.ナゼアゲ (撫で上げ)	長 21.5 先巾 11.5	1	土管の内面調整用
79. "	長 19.3 先巾 8.5	1	"
80.ジジャーカギ (自在鉤)	通高 96.5	1	強制乾燥用
81. "	棒長(上) 57.8 (下) 63.4	1	"
82.ヒツイバチ (火吊り鉢)	通高44 容器径32	1	"
83.ヒバシ (火箸)	長 48.2	1	"
84.ナカスイ (内塗り)	通長 67	1	内面の釉薬掛け用
85. 86.クミ	長 190	2	成形品等の運搬用
87.クミダシ	長 60.7 柄径 3.5	1	クミで窪んだ成形品の調整用
88~91.カクイタ (角板)	39.5×39.5×3.7	4	成形品の乾燥台
92~95.マルイタ (丸板)	径 45.5 高 3.5	4	"
96.マワシガネ (廻し金)	長 86.6 径 1.3	1	角板・丸板の方向変換用
97. "	長 69 径 0.9	1	"
98.ジョーギ (定規)	横 70 高 25.2	1	窯詰め時の水準器
99.トケイ (時計)	外径 35 厚 11.5	1	工場内にて使用
オトコガメ (男甕)	口径 53 高 78	1	東松浦郡相知町横枕 藤田 勇

昭和56年度 寄託資料

① 歴史資料

資 料 名	規 格	数量	寄 贈 者 ・ 備 考
肥前国近江守忠吉刀	長さ 71.6 目釘穴 1 白鞘入	1	鈔裏「肥前国近江守忠吉、現住法印淵瑞」 表「施主上佐嘉上郷東名村氏子中庄屋原勝 左エ門」
火なわ式銃砲	全長 117.2	1	鈔「古地金三返鍛巻張南部高吉作」
弥陀三尊種子板碑	銃手長 84.2	1	花崗岩自然石 種子は薬研彫
木造天部立像	像高 100.5 cm	1	
木造阿弥陀如来坐像	像高 36 cm	1	「文保歳」の墨書銘あり
金立神社縁起図	181.0×107.0 cm	1	絹本着色
徐福採薬図	130.2×41.0 cm	1	紙本着色
深江家文書 (深江家譜付)	巻子本仕立 たて 33.5 cm	3	文書数上・中・下巻 104 通

刀	長70.2 目釘穴1	1	銘「肥前国出羽守行廣」鞘付(鐺欠)
脇差	長50.6 目釘穴2	1	銘「近江大掾藤」(以下切れ)鞘付(鐺欠)

② 美術資料

資 料 名	作 者 名	数 量	品 質 ・ 形 状 ・ 大 き さ	
天岳縮図他	岸 天 岳	8件		
老婦人像	岡田三郎助	1	油彩・カンヴァス	52.9×45.4
老婦人像	松尾松涛	1	” ”	65.4×52.9
宗白無庵先生像	立石春美	1	岩絵具、紙	179.5×143.0
華の幻想	”	1	”	213.5×151.5
寂(ジャク)	”	1	”	220.0×154.5
華岡青洲の妻	”	1	”	73.5×99.5
孝子云々二行書	副島種臣	1	紙本墨書、掛幅	143.5×79.0
天道云々二行書	”	1	”	138.3×68.2

③ 工芸資料

資 料 名	規 格	数 量	備 考
鍋島段通蟹牡丹文	362.0×361.0	1	

昭和56年度 購入及び寄贈図書

① 購入図書

書 名	発 行 所	書 名	発 行 所
土方定一著作集・全12巻	平凡社	日本漁具・漁法図説	成山堂書店
化学辞典	森北出版	文化財の燻蒸処理標準仕様書とその補遺	財団法人 文化財虫害研究所
反骨の陶芸家佩山	西日本新聞社	現代煎茶道事典	主婦の友社
日展史・文展編第1～第4	社団法人 日展	図説煎茶の道具	雄山閣
柳宗悦蒐集民芸大鑑第1巻	筑摩書房	九州古瓦図録	柏書房
明治維新人名辞典	吉川弘文館	増補 英彦山	葦書房
原色世界蝶類図鑑	保育社	江戸時代の科学	名著刊行会
原色日本蝶類図鑑		日本彫刻史基礎資料集成・造像銘記篇1～5	中央公論美術出版
日本貨幣図鑑	東洋経済新報社	鍋島紀雄遺作集	三彩新社

② 寄贈図書

書 名	寄 贈 者	書 名	寄 贈 者
北海道所蔵簿書件名目録第2部 その10 その12	北海道総務部	熊本県文化財調査報告 第41集 清水古墳群、野寺遺跡、 林源御門墓	熊本県教育委員会
九州産業大学芸術学部研究報告 第12巻	九州産業大学芸術学 会	境古墳群、境遺跡	”
世界の鳥の和名 VII ソビエト連邦 の鳥	財団法人 山階鳥類 研究所	平原、野中遺跡	”
” XV 南アメリカの鳥	”	玉泉寺	”
” XI 南アメリカの鳥	”	興善寺 I、興善寺 II	”
” XVII 太平洋諸島の鳥	”	車塚古墳、川田京坪遺跡外	”
埼玉県立博物館蔵有資料目録Ⅲ	埼玉県立博物館	古保山、古閑、天城	”
書陵部紀要 第32号	宮内庁書陵部	生産遺跡基本調査報告書Ⅱ	”
今西中通遺作展	京都市 藤本 豊	”	”
熊本県文化財調査報告 第39集 中小野・天ノ下・目抜・アケサン	熊本県教育委員会	古 坊 中	”
” 第40集	”		
平原瓦窯址	”		

熊本県文化財調査報告 第50集
下城遺跡Ⅱ

” 第51集
里の城遺跡、若宮城跡、瀬戸口横
穴群調査報告書

札幌歴史地図、明治編、大正編、
昭和編
札幌文化地図

第28回全国博物館大会報告書
薩摩半島東部地区有形民俗資料調
査報告書

伊延敏行氏標本、顕花植物編Ⅰ

大分県史、美術篇

今西中通を偲びて
マチス版画展図録

馬越陽子展図録

吉仲太造展図録

直方市文化財調査報告書 第3集
内蔵窯跡

大宰府史跡、昭和55年度発掘調査
概報

國学院大学博物館「学」紀要 第5輯
学術調査概報3 県内貝塚にお
ける動物遺存体の研究(3)

私と科学・技術

熊野喜藏氏資料目録Ⅲ

日本歴史展覧 第1巻
埋もれた邪馬台國の謎

みやこ遺跡

須田國太郎展図録

博多承天寺展図録

長吉谷窯跡

壬遺跡 1981

日本の博物館 古代遺跡の旅

西日本画壇史

津輕藩の絵馬

国立民族学博物館研究報告5巻4
号、6巻1号

博物館指導者研究協議会報告書
昭和55年度

文化財の保存 1

山下一夫採集植物標本 収蔵資料
目録(Ⅰ)

尻八館調査報告書

浦田の民俗

大平山元Ⅲ遺跡発掘調査報告書
富山市科学文化センター研究報告
第3号

描かれたニューヨーク図録

神代家とその一族

三木富雄展 図録

太宰府天満宮所蔵古文書目録

熊本県教育委員会

”

札幌市教育委員会

”

日本博物館協会
鹿児島県明治百年記
念館建設調査室
徳島県博物館

大分県

京都市 藤本 豊
ギャラリー玉屋

”

”

直方市教育委員会

九州歴史資料館
國学院大学博物館学
研究室
茨城県歴史館

社団法人 発明協会

北海道開拓記念館

旺文社

武雄市教育委員会

京都国立近代美術館

福岡県文化会館

有田町教育委員会
國学院大学文学部考
古学研究室
講談社

西日本文化協会

根岸競馬記念公苑

国立民族学博物館

社団法人 日本博物
館協会

九州歴史資料館

山形県立博物館

青森県立郷土館

”

”

富山市科学文化セン
ター

東京都美術館

全国神代ゆかりの会

福岡市美術館
太宰府天満宮文化研
究所

石川日記(三)

全国公立美術館所蔵作品作家別目
録Ⅲ 彫刻・工芸

秋田美術 第17号

古山・中塩原の民俗

神奈川県埋蔵文化財調査報告21

琵琶原遺跡

北九州市自然史博物館概要 1981

墨

昭和55年度産業技術に関する広報
情報提供システムの調査研究

清水六兵衛歴代作品図録

春日市の史跡

浜松市天王中野遺跡発掘調査報告
書

京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅱ

記録絵画 北米日本人の収容所

八出観山遺跡発掘調査報告

史跡院庄館跡

日上和田古墳

沼E遺跡 Ⅱ

岩手のスマレ

鈴木照次型染と木版更紗展図録

四之宮上郷・下郷調査概報

藤沢市教育文化研究所収蔵・民俗資
料関係目録

仙台市博物館調査研究報告 第1
号昭和55年度

福岡市立歴史資料館研究報告第5集
資料図録No17、No18、No19、No20

佛教美術5

縄文土器大成第4巻晩期

肥前磁器の様式論考

埋蔵文化財要覧5

なすな原遺跡 1981試掘調査
No.3 地区調査

神奈川県立博物館研究報告第9号

” 自然科学12号

神奈川県立博物館発掘調査報告書
第13号

神奈川自然誌資料2

考古学メモワール 1980

熊本県立美術館所蔵品目録

国東の庶民信仰

鳥取県立博物館研究報告第18号

化石資料目録 6

昆虫類目録(3)

郷土と博物館 第26巻第2号

鳥取の自然と歴史3大山とその周辺

八王子市郷土資料館

文化庁

秋田県立美術館

栃木県立郷土資料館

神奈川県教育庁

佐賀市教育委員会

北九州市立自然史博
物館

芸術新聞社

日本科学技術振興財
団

京都府立総合資料館

春日市教育委員会

浜松市遺跡調査会

京都大学埋蔵文化財
研究センター
ヘンリー杉本画伯後
援会

津山市教育委員会

”

”

”

岩手県立博物館

鹿島市 鈴木照次

湘南砂丘遺跡研究会

藤沢教育文化研究所

仙台市博物館

福岡市立歴史資料館

郵政省通信博物館

東国大学校博物館

講談社

佐賀市 永竹 威
文化庁

なすな原遺跡調査会

神奈川県立博物館

”

”

”

京都大学文学部考古
学研究室

熊本県立美術館

国東町歴史民俗資料
館

鳥取県立博物館

”

”

”

”

金沢文庫資料全書仏典 第5巻 戒律篇(一)	神奈川県立金沢文庫	長崎県立美術館収蔵資料目録 5 書跡	長崎県立美術館
金沢文庫研究 第265、6号、第 267号	"	長崎県三川内・久賀島・野母崎の 文化	"
金沢文庫名品図録 創立50周年記 念	"	日ノ岳遺跡	"
京都府長岡京市カラネガ岳1・2 号古墳の発掘調査	京都大学文学部 考古学研究室	奈良国立文化財研究所基準資料VIII 互編8	奈良国立文化財研究 所
狸山A遺跡調査報告書	北九州市教育文化事 業守埋蔵文化財調査室	ルーマニア国立美術館展図録	山口県立美術館
元香月郵便局遺跡調査報告書	"	宇ノ気町鉢伏茶臼山遺跡発掘調査 報告書	石川県立埋蔵文化財 センター
こうしんのう1号古墳調査報告書	"	寺家 1980年度調査概報	"
小倉東高校遺跡調査報告書	"	志賀町米浜遺跡	"
別当山遺跡調査報告書	"	高堂遺跡—第一次、第二次発掘調 査概報—	"
桐田遺跡群の調査	八王子市郷土資料館	鶴米町白山遺跡、白山町埴苧遺跡	"
山口県立山口博物館研究報告第7 号	山口県立山口博物館	能都町藤波ニツ谷1号塚 波並堂 の上遺跡発掘調査報告	"
山口県の自然 第5巻1号	"	日本史小百科 政変	近藤出版社
岐阜県博物館調査研究報告第2号 美濃の絵馬	岐阜県博物館	神中糸子と工部美術学校展	和歌山県立近代美術 館
下禰田遺跡調査概報II	"	秋吉台科学博物館報告第16号	秋吉台科学博物館
高速鉄道関係埋蔵文化財調査報告 I 藤崎遺跡	行橋市教育委員会	東京都埋蔵文化財調査報告第8集	東京都教育委員会
福岡市西部地区埋蔵文化財調査報 告I	福岡市教育委員会	倉敷考古館研究集報第16号	倉敷考古館
板付周辺遺跡調査報告書(7)	"	西山英雄 図録	京都市 西山英雄
重要遺跡確認調査報告書I	"	赤山研究所 研究報告第6号	岡山理科大学
三筑遺跡 次郎丸高石遺跡	"	京都市遺跡地図	京都市埋蔵文化財研 究所
福岡市西区大字田 高柳遺跡	"	浜玉町文化財調査報告書 第1集	浜玉町教育委員会
福岡市博多区 那珂深ヲサ遺跡	"	経塚山古墳	神奈川県
板付会館建設に伴う発掘調査報告 書	"	明治天皇紀 第1～第12索引	鍋島紀久子
今山 今宿遺跡	"	日展史 5 文展編	社団法人 日展
下月隈天神森遺跡	"	岩手県立博物館展示資料目録 総 合展示	岩手県立博物館
東北歴史資料館研究紀要第7巻	東北歴史資料館	妙法寺古墳群	那珂川町教育委員会
文書目録 第一集	"	北岡金比羅紀遺跡調査報告	南有馬町教育委員会
南川の民俗	"	群馬県立歴史博物館紀要第2号	群馬県立歴史博物館
久留米市史	久留米市	群馬県立歴史博物館 常設展示解 説書	"
福岡市西区四箇周辺遺跡調査報告 書(4)	福岡市教育委員会	群馬の古代寺院と古瓦	群馬県立歴史博物館
博多 I	"	本妙寺歴史資料調査報告書 美術 工芸品篇、古大書篇	熊本県立美術館
福岡市西区早苗田D群10号墳	"	佐賀大学附属図書館概要	佐賀大学附属図書館
原深町遺跡	"	瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財調 査概報 IV	香川県教育委員会
都地南遺跡	"	平安京跡発掘資料選	京都市考古資料館
瑞穂、福岡市比恵合地遺跡	"	讃岐国豊田郡井関村佐伯家文書目 録補遺	瀬戸内海歴史民俗資 料館
一湊松山遺跡調査	鹿児島県教育庁	瀬戸内の海軍史資料調査報告第三 集	"
久保地区宮ノ迫遺跡調査	"	キリシタン時代を歩く	中央公論社
花牟礼(大戸原)遺跡調査報告書	"	蒸気機関車 日本編	小学館
貝塚博物館紀要 第6号、第7号	千葉市加曾利貝塚博 物館	野幌丘陵とその周辺の自然と歴史	北海道開拓記念館
貝塚博物館研究資料 第2集 集落遺構の保存	"	北海道開拓記念館調査報告第20号	"
		北海道開拓記念館収蔵資料分類目 録I 民族I	"
		雪と氷と人間 展示資料目録	"

相模湾の魚と漁撈 海と生活No.1	平塚市博物館	徳島県博物館紀要 第12集	徳島県博物館
伏龍遺跡	前原町教育委員会	第二回維新展 日本鉄道展	霞 会 館
釜塚	"	春日市文化財調査報告書 第8集	春日市教育委員会
篠原新建遺跡	"	国指定史跡日押塚古墳	"
遥かなり十五畷	菊葉同窓会	西平塚遺跡 C地区	"
市立函館博物館藏品目録2 美術 工芸資料篇	市立函館博物館	浦ノ原窯跡群	"
昭和56年度特別展日本の玩具目録	"	筑前国分尼寺跡 陣ノ尾遺跡	太宰府町教育委員会
北海道開拓記念10年のあゆみ	北海道開拓記念館	保存科学 第20号	東京国立文化財研究所
異色の水墨画家展図録	京都国立近代美術館	佐賀県の歴史	光文書院
百年史 京都市立芸術大学	京都市立芸術大学	昭和55年版 佐賀市統計書	佐 賀 市
国立民族学博物館国内資料調査委員 調査報告集2	国立民族学博物館	須恵器大成	角川書店
東部上地区画整理事業関係埋蔵文化 財調査報告書 第1集	久留米市教育委員会	佐賀が生んだ幕末 明治200人の 群像	よみがえれ佐賀展実行委員会
筑後国府跡	"	十年のあゆみ 昭和43~54年	石川県立郷土資料館
筑後国分寺跡 III	"	わらの民具	"
マックス・クリンガー版画展図録	北海道立近代美術館	日本の眼鏡資料目録	"
巴里のキッシュ展図録	"	大正三年太魯閣探討伐軍隊記念写 真帖	牛津町 吉田信一
上野山清賞展図録	"	大宰府 太宰府天満宮文書展	太宰府天満宮
佐賀県方言語典一斑全 原本	佐賀市 川副 博	西輪久道遺跡 鷹野遺跡	長崎県文化課
" 改著原稿	"	野田市本郷遺跡発掘調査報告書	野田市郷土博物館
平安京六角堂の発掘調査	六角堂頂法寺	野田市桜台遺跡発掘調査報告書	"
東京都美術館紀要V	東京都美術館	現代ガラスの美 図録	京都国立近代美術館
郷土の甲冑と刀展図録	岩手県立博物館	鹿児島民具 第2号	鹿児島民具学会
原色浮世絵大百科事典 第10巻	大修 書店	美術資料 第28号、第29号	国立中央博物館
東京国立博物館紀要 第16号	東京国立博物館	開館15周年記念展図録	出光美術館
大阪城天守閣紀要 第9号	大阪城天守閣	昭和55年度通信博物館業務のあら まし	通信博物館
弓具と維新志士の書画	"	久里大牟田遺跡	佐賀県文化課
沖縄県立博物館紀要 第7号	沖縄県立博物館	柏崎松本遺跡	"
県立博物館総合調査報告書II 渡 名喜島	"	麦の芽 第12号	佐賀市 豊増幸子
渡名喜島の原始・古代展	"	700年のロマン海から甦る元寇図録	朝日新聞社
成田山霊光館資料目録第1集考古 資料	成田山霊光館	日本歴史展望第7巻 天下びと信 長から秀吉へ	旺 文 社
関流後藤磯右衛門の算額	"	第11回永青文庫展 明・清の美術 と工芸 図録	熊本県立美術館
平城宮北辺地域発掘調査報告書	奈良国立文化財研究 所	戦国大名家臣団図典	佐賀市 川副 博
平城宮発掘調査出土木簡概報(4)	"	多摩ニュータウン遺跡 昭和55年 度第1~第4	東京都埋蔵文化財セ ンター
昭和55年度平城宮跡発掘調査部発 掘調査概報	"	東蔵坊遺跡 B地区発掘調査報告	津山市教育委員会
藤原宮出土木簡(5)	"	笹津海祥遺稿集	静岡県 笹津治子
昭和55年度第12回東レ理科教育賞 受賞作品集	財団法人 東レ科学 振興会	知床博物館研究報告 第3集	斜里町立知床博物館
第3回日本新工芸展	日本新工芸家連盟	知床の野鳥観察 郷土学習シリ ーズ 第3集	"
日本美術年鑑 1979	東京国立文化財研究 所	知床博物館展示解説書	"
大沢遺跡 B'・B地区の調査概報	巻町教育委員会	所蔵資料目録1 鳥類・哺乳類	"
百済研究11	忠南大学校百済研究 所	鎌倉時代の密教図像	神奈川県立金沢文庫
歴史への招待16	日本放送出版協会	日本の博物館10 古生物から人類 まで	講 談 社
		古代史私注	"

南原、草村里古墳群発掘調査報告書
 初期洋画と茨城の作家展 図録
 理科教育研究集録
 読谷村立歴史民俗資料館紀要 第5号
 読谷村民話資料集3 長浜の民話
 津山町火消史料
 NHK年鑑 '81
 日本古代の馬文化展
 アサヒグラフ回想の裸婦 現代のヌード
 岩橋千塚とその周辺
 研究論文集第29集第1号(I)(II)
 大分市の文化財 第18集
 京都府埋蔵文化財情報 創刊号第2号
 日本の城下町11 九州(一)
 資料館紀要 第10号
 野尻湖発掘展 図録
 日本のやきもの 柿右衛門
 日本の郷土人形
 岩手の大絵馬展 図録
 浦和市立郷土博物館研究調査報告書 第8集
 旧石器時代の東北
 東京国立博物館図版目録 弥生遺物篇(金属器)
 山田寺展 図録
 考古展河内平野を掘る 図録
 大田十二社遺跡
 モーリス・ドニ展 図録
 開館15周年記念特別展 多摩の神道・垂迹美術
 韓・日現代絵画展 図録
 松輪大畑遺跡
 ケンシ展 図録
 斜里 一下町の歴史散歩
 細川家伝来茶道名品展
 古沢岩美美術館
 美の放浪
 青山学院 100年 1874～1974
 禪の美術
 熊本の美術展 VI 豪潮
 近江の名宝
 坂東善平收藏品目録
 旭山古墳群発掘調査報告
 生誕 100年山下新太郎展 図録

全州市立博物館
 茨城県立美術博物館
 佐賀県理科教育センター
 読谷村立歴史民俗資料館
 “
 市立津山郷土館
 NHK佐賀放送局
 根岸競馬記念公苑
 佐賀市 大関 弘
 和歌山県立紀伊風土記の丘管理事務所
 佐賀大学教育学部
 大分市教育委員会
 京都府埋蔵文化財調査研究センター
 株式会社ぎょうせい
 京都府立総合資料館
 群馬県立歴史博物館
 講談社インターナショナル株式会社
 京都府立総合資料館
 岩手県立博物館
 浦和市立郷土博物館
 東北歴史資料館
 東京国立博物館
 奈良国立文化財研究所
 財団法人 大阪文化財センター
 津山市教育委員会
 京都国立近代美術館
 八王子市郷土資料館
 環玄海会
 神奈川県教育委員会
 ケンシアートスタジオ
 知床博物館
 永尚文庫
 東京都 古沢岩美
 “
 青山学院大学
 京都国立博物館
 熊本県立美術館
 滋賀県琵琶湖文化館
 京都市埋蔵文化財研究所
 “
 ブリヂストン美術館

鑑真の泪
 描かれた女性美
 年表 日本歴史
 郷土と博物館
 館藏品目録〔II〕
 特別展古代の九州人展
 岡倉元心と日本美術
 サントリー美術館 100選
 紙のあゆみ
 筑前の磁器、須恵焼
 佐賀の民家
 中華人民共和国西安出土漢代文物展
 山ノ田台遺跡
 むかしの生活史 春日区編
 法隆寺献納金銅仏図録
 法隆寺展 “
 原明古窯跡
 猿投窯
 熊本城郭模型製作記録
 九州歴史資料館研究論集7
 創造の森 草月 1927—1980
 海の社会科学
 太宰府天満宮連歌史 資料と研究 I・II
 1981年刊 美術家名鑑
 福岡市文化財分布地図西部 I
 “ 中部・南部
 “ 東部 I
 愛媛の自然 No.7～No.12
 一般国道一号袋井バイパス(袋井地区)埋蔵文化財発掘調査報告書
 殿内遺跡調査報告書
 尾井戸遺跡
 京都国立博物館 学叢第3号
 京都社寺調査報告 II
 釜山大学校博物館遺跡調査報告第4輯 金海水佳里貝塚
 佐賀県文学賞入賞作品集 No.19
 日本歴史展覧 第10巻
 幕末・維新をいろどる群像
 日田の文化財
 敬天 第10号
 日田文化 24
 吹上遺跡 II
 廣瀬淡窓生誕二百年記念展
 大原宮日記

佐賀県教育庁社会教育課
 サンムック 小林格史
 筑摩書房
 鳥取県立博物館
 岡山県立博物館
 宮崎県総合博物館
 福井県立美術館
 サントリー美術館
 富士市立博物館
 須恵町歴史民俗資料館
 佐賀市教育委員会
 飯塚市歴史資料館
 千葉県柏市教育委員会
 春日市郷土史研究会
 奈良国立博物館
 “
 “
 西有田町教育委員会
 愛知県陶磁資料館
 熊本市立熊本博物館
 九州歴史資料館
 財団法人 草月会
 日本海事広報協会
 太宰府天満宮文化研究所
 美術倶楽部
 福岡市教育委員会
 “
 “
 愛媛県立博物館
 静岡県袋井市教育委員会
 千葉県柏市教育委員会
 “
 “
 京都国立博物館
 “
 釜山大学校博物館
 佐賀県文化課
 鍋島報効会
 日田市立博物館
 “
 “
 “
 “
 “

紀の川流域の仏像 インド・オリッサ州の仏教遺蹟 調査報告篇	和歌山県立博物館	大園遺跡発掘調査概要V	大阪府教育委員会
紀要 Vol 7	嵯峨美術短期大学	大水川改修にともなう林遺跡発掘 調査概要I	"
第36回春の院展全作品集	"	半田遺跡発掘調査概要	"
再興第66回院展全作品集	日本美術院	林遺跡発掘調査概要III	"
武雄鍋島文書目録	"	東京都町田市武蔵岡遺跡	武蔵岡遺跡調査会
九州古瓦図録	武雄市教育委員会	欣岩里住居址 漢江畔先史聚落址 発掘進展報告 1972、1973年度	ソウル大助教授 任孝宰
円山派と森寛斎 図録	九州歴史資料館	" 1974年度	"
神繩の美 日本民芸館蔵	山口県立美術館	欣岩里住居址 4 1976、1977年 度発掘進展報告	"
鍋島家文庫目録 一般資料(和書 ・漢籍)編	神繩県立博物館	第11回九州グラフィックデザイン 展 1981作品集	九州文化協会
東北大学文学部考古学資料集第3 集 向山	佐賀県立図書館	国立博物館古墳調査報告第13冊 中島進展報告II	国立中央博物館
大介の海	東北大学文学部考古学研究室	コレクター1,000人が賞を選ぶ 1982年展画集	コレクター1,000人が 賞を選ぶ1982年展画集
白鶴美術館蔵品図録	日本海事広報協会	東大阪市遺跡保護調査会 発掘調 査概報集 1980年度	東大阪市遺跡保護調 査会
わたしたちの自然史 第7号、第 8号	白鶴美術館	宇宿港遺跡 研究室活動報告10 カミノハナ古墳群 研究室活動報 告11	熊本大学文学部考古 学研究室
尾形乾女 巫の実	北九州市立自然史博 物館	フォトグラム展	福岡市美術館
加治屋園遺跡 木の迫遺跡	鎌倉市 尾形奈美	憲政史特別展第5回展示目録	憲政記念館
中尾田遺跡	鹿児島県教育委員会	細田遺跡	神奈川県教育委員会
加栗山遺跡 神ノ木山遺跡	"	シーボルトの絵師	西日本新聞社 金子 厚男
山崎AC遺跡 木場C遺跡	"	佐賀県地名大辞典	角川書店
第10回企画展 写真でみる群馬	群馬県立歴史博物館	BOTANY No.31	熊本記念植物採集会
鹿児島県植物方言集	鹿児島県立博物館	小合志原遺跡	九州電気通信局
松江考古 第4号	松江考古学談話会	政所馬渡	別府大学付属博物館
昭和56年度科学教室実験 実習の 手びき	神奈川県立青少年セ ンター	伊皿子貝塚遺跡	港区伊皿子貝塚遺跡 調査会
民俗資料集 56年11月	唐津市歴史民俗資料館	本文編図版編	講談社インターナシ ョナル株式会社
写真でつづるからつ大島史誌	"	日本のやきもの 伊万里	九州文化協会
大園遺跡発掘調査概要VI	大阪府教育委員会	九州芸術祭文学賞作品集12号	九州文化協会
新家遺跡発掘調査概要III	"	広島大学統合移転地内 埋蔵文化 財発掘調査報告	広島大学
大阪府文化財調査速報第32号 南 ・香・仙	"	根岸競馬記念公苑収蔵資料目録	根岸競馬記念公苑
中筋遺跡発掘調査概要	"	1960年代現代美術の転換期	東京国立近代美術館
畠中遺跡発掘調査概要I	"	マチス展	"
西浦橋遺跡発掘調査概要	"	ボンビドウ・センター 20世紀の美術	"
川北遺跡発掘調査概要	"	ムンク展	"
東阪田遺跡	"	石黒宗展	"
喜志遺跡・東阪田遺跡発掘調査概 要IV	"	現代の食器 注ぐ	"
丹比柴籬宮跡発掘調査概要I	"	八木一夫展	"
錦織南遺跡	"	20世紀カナダ絵画展	"
伽山遺跡発掘調査概要	"	現代ガラスの美 オーストラリア、 カナダ、アメリカと日本	"
国府遺跡発掘調査概要XI	"	現代ガラスの美 ヨーロッパと日 本	"
はさみ山遺跡発掘調査概要VII	"	東山魁夷展	"
大蔵司遺跡発掘調査概要	"	開館15周年記念館蔵品図録	神奈川県立博物館
池上遺跡発掘調査概要XII	"	日本やきもの集成12 九州II 神繩	平凡社
土師の里遺跡発掘調査概要III	"		

神々の物語	アイヌ無形文化伝承保存会
アイヌ文化 第7号	〃
茶の湯歳時記 春・夏・秋・冬	佐賀市 金華堂
西宮市大谷記念美術館所蔵品図録	西宮市大谷記念美術館
伊良湖 No.14	伊良湖自然科学博物館
今西中通遺作展	京都市 藤本ゆたか
捕鯨史考	三重県 東典一
かぶとの造形美	奈良県立美術館
佐賀の蘭学者たち	佐賀市 金武良正
MOA美術館	MOA美術館
ふるさと鹿島	鹿島市
埋蔵文化財発掘調査概報	京都府教育委員会
研究論文集第29集第2号(I)(II)	佐賀大学教育学部
史跡根城跡発掘調査報告書Ⅲ	青森県八戸市教育委員会
美術史学 第4号	東北大学美学美術史研究室
栃木県立郷土資料館のあゆみ	栃木県立郷土資料館
秋山の民俗	〃

茶室「清恵庵」の管理と運営の概況

1. 茶室の規模および施設

茶室「清恵庵」は昭和48年10月郷土出身の実業家故市村清氏のご遺志により、同夫人幸恵氏より本県に寄贈されたもので、今年で9年目を迎える。利用の傾向としては普及が広く一般に浸透し、県内、県外の茶道各流派のグループによる利用や、各種団体による茶会など幅広く利用された。

2. 茶室の利用状況

設計者 堀口捨己 東京都太田区山王4-6-5
早川正夫 東京都港区南青山5-9-12
アイザワビル

構造 木造平家建寄棟造り

規模 床面積 57.35㎡

茶室「清恵庵」の利用については、9年目に入り県内はもとより県外にも広く周知され、好評を得ている。今年度は各流の茶道グループ、婦人学級、青年団、学校などの団体あるいは、茶道愛好会など、利用者の幅もさらに広まり、社会教育の一環として広く利用された。

月別にみた利用状況は下表のとおりである。

茶室利用状況調

56 年 度			
月	利用団体数	利用者数	見学者数
4	2	33	6
5	0	0	0
6	2	54	57
7	0	0	39
8	1	4	33
9	1	11	8
10	1	9	33
11	0	0	22
12	0	0	5
1	6	119	4
2	1	11	3
3	2	18	3
計	16	259	213

3. 茶道具備品

(1) 昭和56年度末の概況は次のとおりである。191点。

掛物（淡々斎宗室、希斎宗有、大徳寺桃林の書、村瀬玄妙の書、売茶翁の二行書、千宗佐、千代尼）花入（胡銅、朝鮮唐津「中里重利作」、黒牟田焼「丸田正美作」、小山路焼「江口勝美作」、大川内焼青磁「小笠原隆作」、備前焼、竹花入「生野祥雲斎作」、竹一重切花入「宗陵作」、有馬千鳥籠花入、有馬ひさご籠花入「昭竹斎作」、青磁鶴首花入「小笠原隆作」）

香合・香炉（12代今泉今右衛門作、井上万二作、黒牟田焼「丸田正美作」、宗祥作、菊花書詰蒔絵卵香合「助市作」・13代今泉今右衛門作、「源右衛門作」）

茶碗（唐津奥高麗「中里無庵作」、絵唐津・唐津刷毛目「13代中里太郎右衛門作」、黒牟田焼「丸田正美作」、小山路焼「江口勝美作」、大川内焼青磁「小笠原隆作」、青磁「中島宏作」、唐津井戸・唐津皮鯨茶碗「中里重利作」、白磁茶碗「初代忠右衛門作」、黒楽茶碗「小川長楽作」、志野茶碗「荒川豊藏作」、支那焼「千淡鳳」、高麗斗々屋「千淡鳳」）

水指（信楽焼「高橋楽斎作」、朝鮮唐津「中里重利作」、小山路焼「江口勝美作」、染付「12代今泉今右衛門作、高麗「千淡鳳作」）

薄茶器（沈金棗「安村稔作」）

濃茶器（13代酒井田柿右衛門作）

茶杓（宗泰作）

風炉（利休面取風炉、切合唐銅風炉、合金面取風炉、鬼面共耳風炉）

釜（切合釜・竹紋線口釜「松寿作」、筋入炉釜、菊桐地紋炉釜、雲竜釜「高橋敬典作」、尻張釜「高橋敬典作」、鬼面共耳風炉釜「横山嘉山作」）

棚（竹合子、桐丸卓、桑小卓、真塗長板）

火入（染付「12代今泉今右衛門作」）

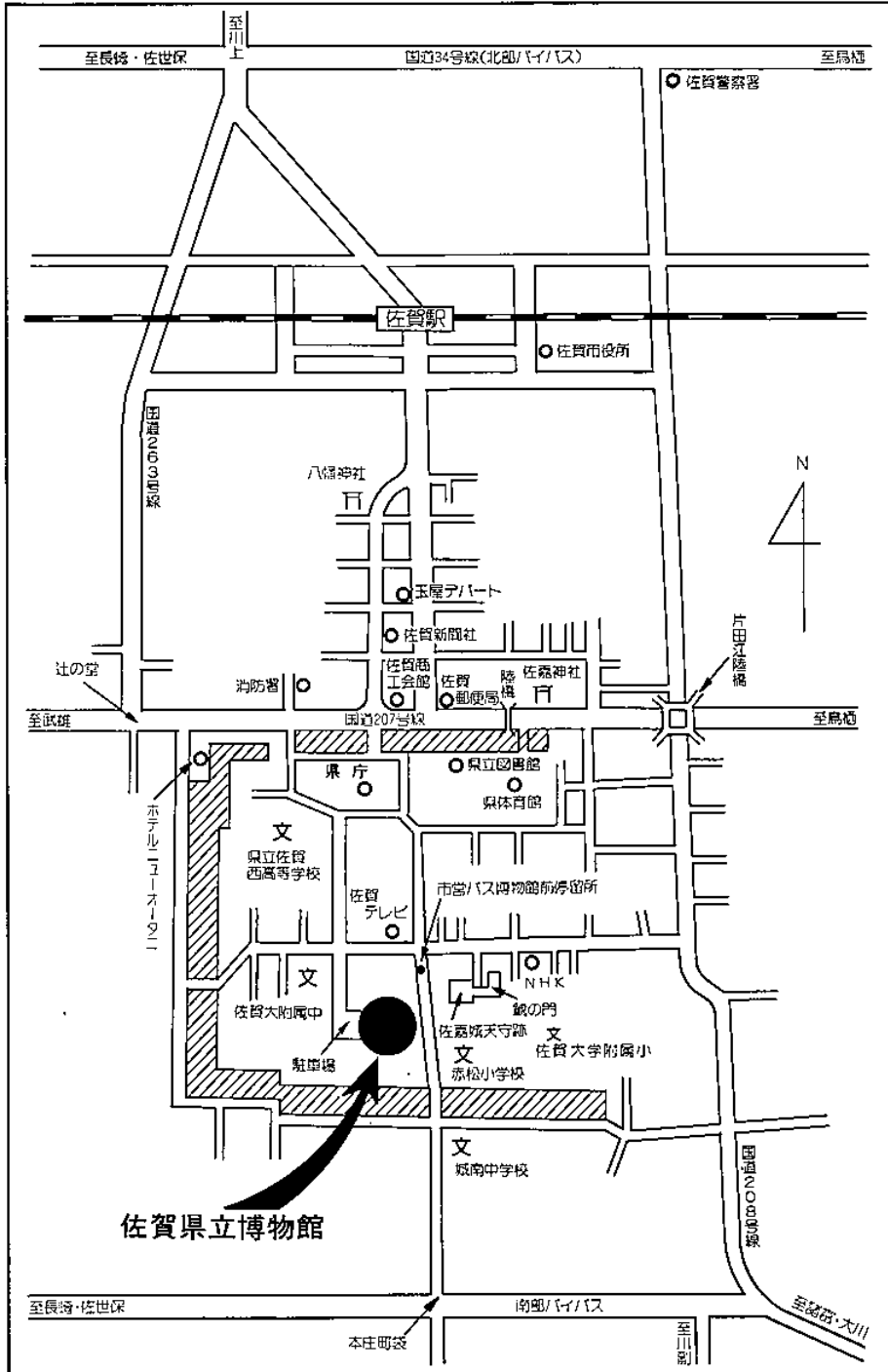
菓子器（唐津焼「13代太郎右衛門作」、黒牟田焼「丸田正美作」、小山路焼「江口勝美作」、青磁「中島宏作」、現川焼）

建水（不審庵伝来写「11代中川浄益作」、黒牟田焼「丸田正美作」、小山路焼「江口勝美作」、唐銅）風炉先屏風（秋草蒔絵）

炉縁（高台寺蒔絵「柴田利雄作」）

曲湯桶、置炉、瓶掛、菊髹塗四方盆、茶托と蓋、茶碾、茶壺

案内図



佐賀駅から市営バス博物館前下車、または各バス（昭和、祐徳、市営）で県庁前下車

佐賀県立博物館年報 第12号

発行年月日 昭和 57 年 9 月 30 日

編集発行 佐賀市城内1丁目15-23
佐賀県立博物館

印刷 日之出印刷株式会社